

不動産市場動向データ集

(公社)全国宅地建物取引業協会連合会
不動産総合研究所
2022年12月

記載しているデータの正確性には万全を期していますが、何らかの原因により誤りがある可能性があります。当研究所は、利用者が記載データを用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。
また、本稿で述べられた意見・見解は執筆者個人に属するものであり、弊会の意見・見解を代表するものではありません。

サマリー

項目	地域	指標	種別	年次		月次		時期に関する備考
				2021年		2022年11月		
				実数	前年比	実数	前年比	
売買による 土地所有移転件数	全国	件数		1,333,844	4.6	111,059	△ 6.8	2022年10月値
	首都圏			377,146	4.2	31,860	△ 6.7	
	近畿圏			170,525	5.3	14,744	△ 2.8	
	その他			786,173	4.6	64,455	△ 7.8	
公示地価(住宅地)	全国	伸び率			0.5		0.5	2022年1月1日
都道府県地価調査(住宅地)	全国	伸び率					0.1	2022年7月1日
不動産価格指数	全国	指数	住宅総合			133.6	8.8	2022年9月値 2010年=100
			住宅地			112.3	7.3	
			戸建			117.8	7.9	
			マンション			186.9	10.6	
中古マンション	首都圏	新規登録件数		161,474	△ 11.2	14,469		
		成約件数		39,812	11.1	2,797	△ 18.1	
		成約平均㎡単価(万円)		59.8	8.4	69.7	14.4	
		成約率		24.7%		19%		
	近畿圏	新規登録件数		57,782	△ 8.6	4,462	△ 2.2	
		成約件数		17,083	4.5	1,329	△ 15.4	
		成約平均㎡単価(万円)		36.3	7.3	39.4	4.4	
		成約率		30.0%		30%		
中古戸建	首都圏	新規登録件数		50,907	△ 19.2	4,538		
		成約件数		15,436	17.1	1,029	△ 16.1	
		成約平均価格(万円)		3,451	10.5	3,815	6.6	
		成約率		30.3%		24%		
	近畿圏	新規登録件数		37,553	△ 10.4	2,845	△ 9.3	
		成約件数		10,580	2.7	872	△ 3.0	
		成約平均価格(万円)		2,115	5.5	2,270	1.7	
		成約率		28.2%		31%		
新設着工戸数	全国	戸数		856,484	5.1	72,372	△ 1.4	
	首都圏			293,139	3.6	24,818	8.7	
	大阪圏			115,570	3.7	9,536	△ 2.6	
	名古屋圏			69,143	7.2	6,348	10.0	
	その他			378,632	6.4	31,670	△ 9.6	
	全国	戸数	持家	285,575	9.4	21,511	△ 15.1	
		貸家	321,376	4.9	29,873	11.4		
		分譲住宅	243,944	1.6	20,642	△ 0.8		
新築マンション	首都圏	供給戸数		33,636	23.5	2,866	△ 47.4	
		分譲平均㎡単価(万円)		93.6	1.2	89.8	3.1	
		契約率		73.3%		69.4%		
		期末全残戸数		6,848	△ 23.1	5,079	△ 10.8	
	近畿圏	供給戸数		18,951	24.7	1,796	△ 14.4	
		分譲平均㎡単価(万円)		75.1	8.7	76.9	△ 15.4	
		契約率		69.8%		74.3%		
		期末全残戸数		4,400	22.4	3,537	△ 13.0	
建築費(RC工事原価)	首都圏	指数		124.0	2.8	P 138.9	12.7	2011年=100
	近畿圏			125.5	3.3	P 136.4	8.4	
新築戸建	首都圏	新規登録件数		42,294	△ 43.8	4,919		
		成約件数		4,972	△ 21.5	337	△ 13.1	
		成約平均価格(万円)		3,903	12.0	4,092	2.1	
		成約率		11.8%		6.9%		
		在庫件数		9,336	△ 17.7	14,013	61.0	
居住用賃貸	首都圏	成約件数		169,220	△ 0.2	14,238	1.8	
	近畿圏	成約件数				9,678	6.5	
	全国	消費者物価指数	家賃			100.1	0.1	
オフィス賃貸	都心5区	平均賃料(円)		20,596	△ 6.4	20,081	△ 2.9	
		空室率		6.3%	1.8	6.4%	0.0	
	大阪主要6区	平均賃料(円)		11,796	△ 1.1	11,868	0.6	
		空室率		4.5%	1.1	5.0%	0.5	
景気動向調査	全産業	%ポイント				3	1	2022年第3四半期の 実績値DI 比較は実績値の前期比
	不動産業					19	2	
	不動産業	%ポイント	大企業			27	5	
			中堅企業			23	4	
			中小企業			14	0	

目次

■ 目次

• 売買①土地取引の動向-1(件数推移)	・・・ 4P
(参)レインズによる土地取引件数の推移	・・・ 5P
• 売買②中古マンションの動向-1(首都圏)	・・・ 6P
中古マンションの在庫について(首都圏)	・・・ 8P
中古マンションの動向-2(近畿圏)	・・・10P
• 売買③中古戸建の動向-1(首都圏)	・・・12P
中古戸建の動向-2(近畿圏)	・・・14P
• 新設着工戸数の動向-1(地域別)	・・・16P
-2(種別)	・・・17P
(参)地域別貸家の着工戸数	・・・18P
• 新築マンションの動向 -1(供給戸数と平均坪単価)	・・・19P
-2(建築費と期末在庫数)	・・・20P
• 新築戸建の動向(首都圏)	・・・21P
(参)新築物件のグロスデータ	・・・22P
• 居住用賃貸の動向-1(件数推移/首都圏)	・・・23P
-2(件数推移/近畿圏)	・・・24P
-3(賃料推移/首都圏)	・・・25P
(参)マンション賃料指数(首都圏各地域)	・・・26P
(参)マンション賃料指数(名阪各地域)	・・・27P
• 消費者物価指数:家賃の動向(全国)	・・・28P
• 一棟売り物件の動向	・・・29P
• オフィス賃貸の動向	・・・30P
• 商業用不動産の価格指数推移	・・・31P
• 景気動向	・・・32P
• 経済動向	・・・33P
(設備資金新規貸出高の推移)	・・・34P
(国内総生産/全国勤労者可処分所得)	・・・35P
• コメント	・・・36P

売買 ① 土地取引の動向

■ 件数推移

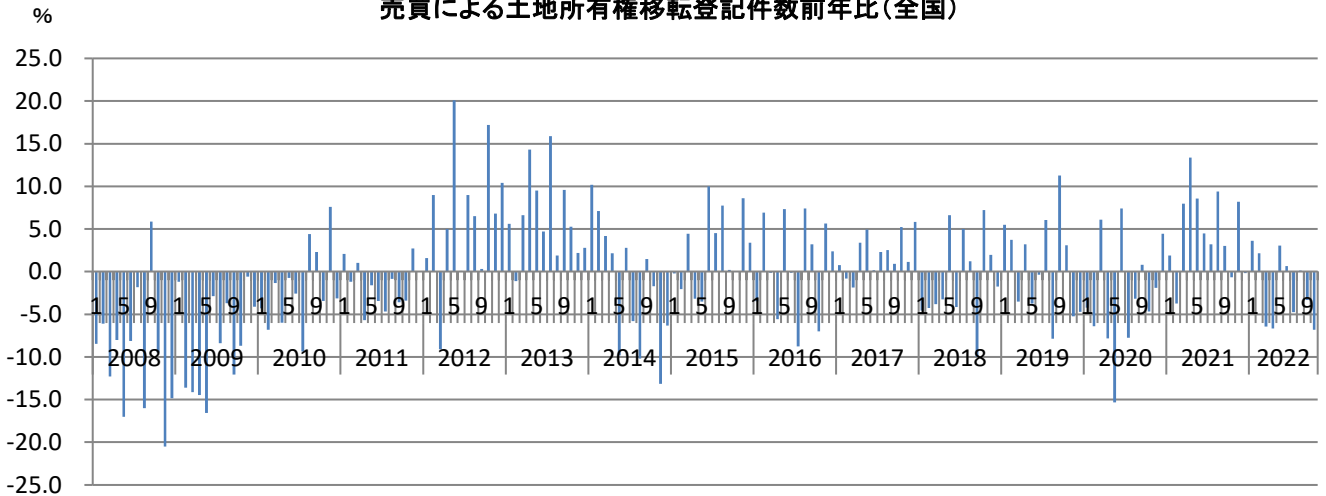
- 全国の10月の売買による土地所有権移転登記件数は、2ヶ月連続で前年を下回り△6.8%。首都圏は前年比△6.7%で4ヶ月連続でマイナス、近畿圏は△2.8%で3ヶ月振りにマイナス、その他地域は△7.8%で5ヶ月連続でマイナスだった。

■ 価格推移

- 全国住宅地の価格指数(原系列)9月は、住宅総合が133.6pで前年比+8.8%(27ヶ月連続で増)、住宅地は112.3pで同+7.3%(22ヶ月連続で増)、戸建住宅は117.8pで同+7.9%(23ヶ月連続で増)、マンションは186.9pで同+10.6%(26ヶ月連続で増)。

	2021			2022									
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全国前年比	-0.7	8.2	-0.2	3.6	2.1	-6.5	-6.7	3.0	0.6	-4.8	0.1	-3.3	-6.8

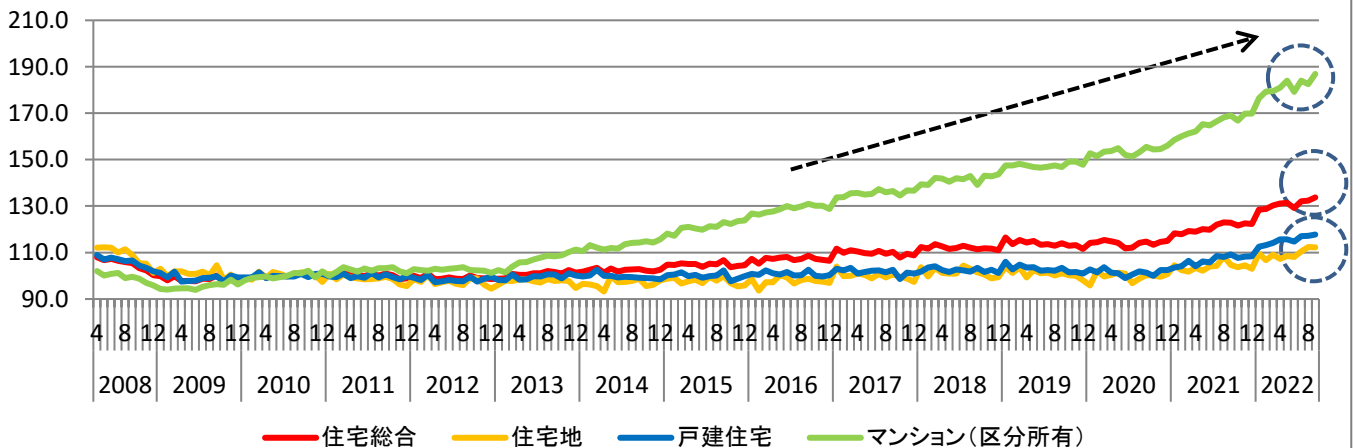
売買による土地所有権移転登記件数前年比(全国)



出典：法務省「法務統計月報」

不動産価格指数(全国:住宅 原系列)

2010年平均=100.0 (基準値)

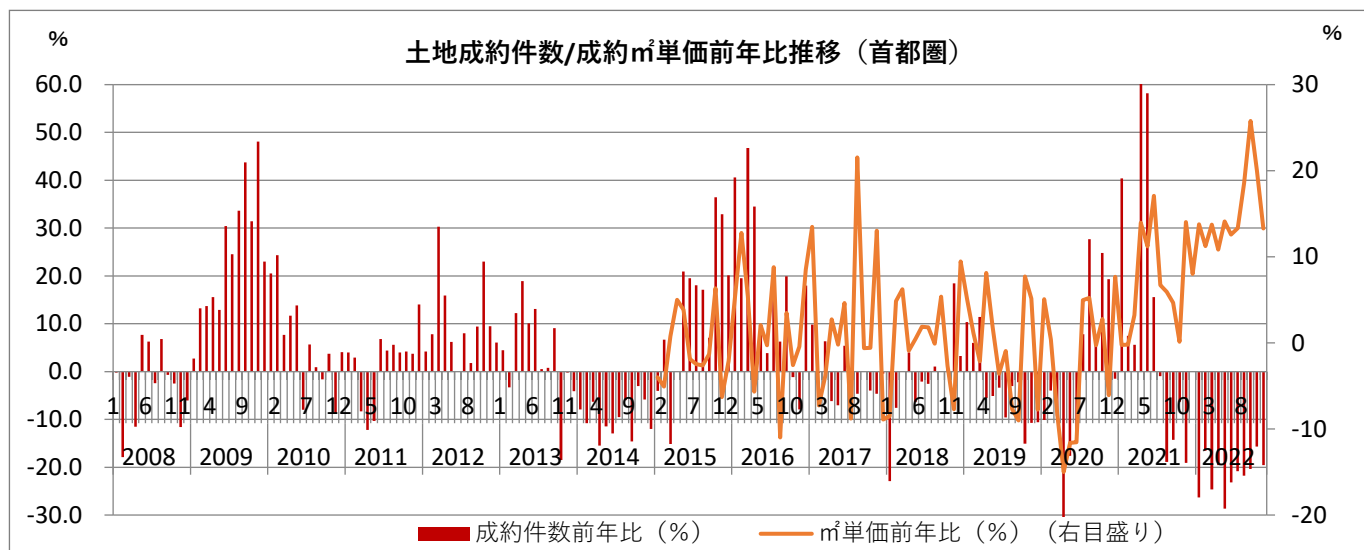


出典：国交省「不動産価格指数」

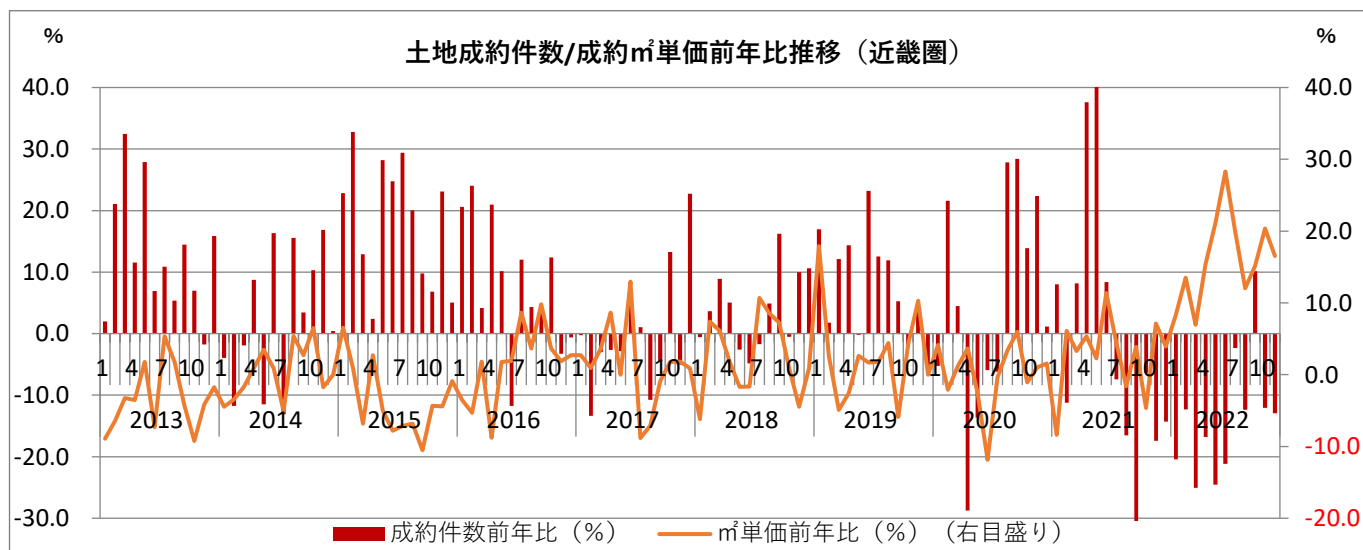
■ <参考>レインズによる土地取引件数推移(首都圏、近畿圏)

- 11月の土地(100㎡~200㎡)の成約件数は、首都圏が前年比△19.6%、11ヶ月連続でマイナス、近畿圏は前年比△12.9%で2ヶ月連続でマイナス。
- 成約㎡単価は、首都圏が前年比+13.3%で21ヶ月連続プラス、近畿圏は+16.5%で13ヶ月連続プラス。

	2021					2022								
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
首都圏成約件数前年比	-19.1	0.1	-26.3	-16.5	-24.6	-19.5	-28.7	-23.1	-20.8	-21.7	-20.3	-15.7	-19.6	
近畿圏成約件数前年比	-17.4	-14.3	-20.4	-12.3	-25.1	-16.8	-24.5	-21.2	-2.3	-12.4	10.1	-12.1	-12.9	



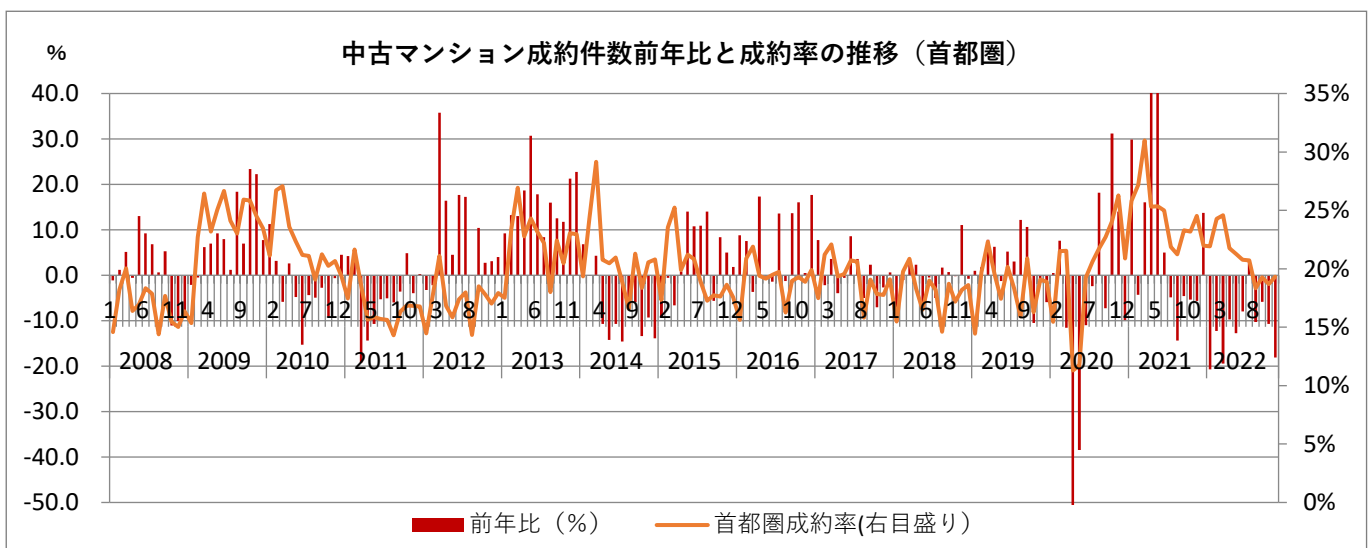
出典:(公社)東日本不動産流通機構「首都圏流通市場の動向」



出典:(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

- ・ 11月の成約件数は4ヶ月連続で前年を下回り、前年比△18.1%。
- ・ 成約平均㎡単価は31ヶ月連続で前年を上回り、前年比+14.4%。
- ・ 成約率(成約件数/新規登録件数)は、前月比+0.7P。

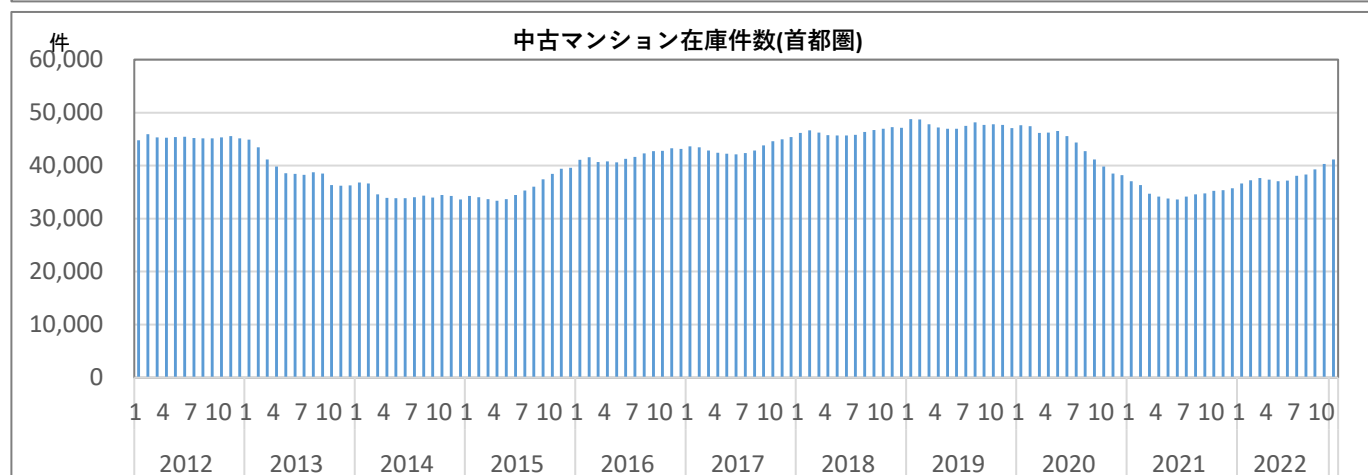
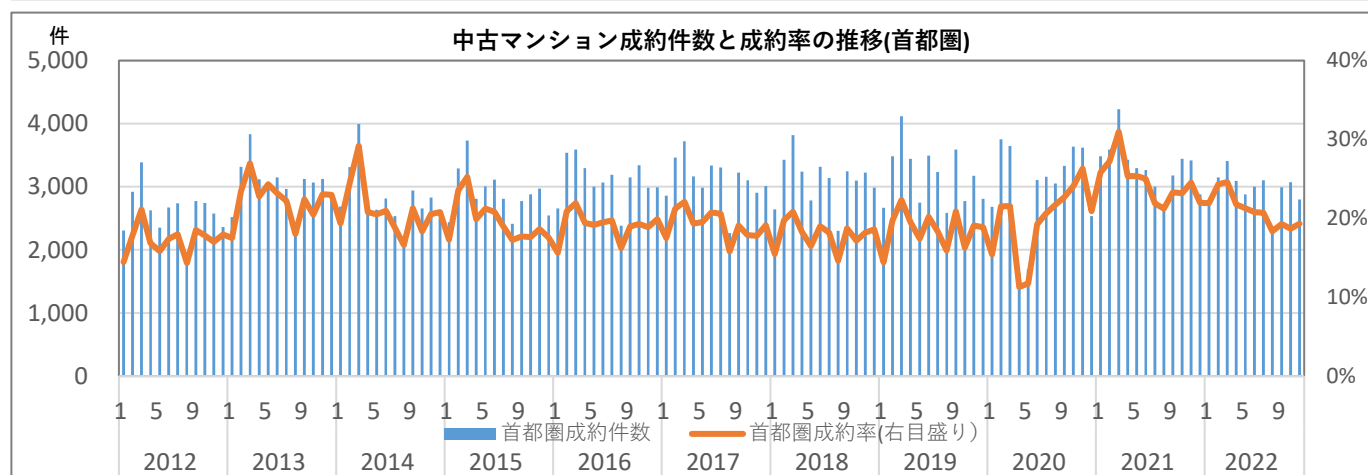
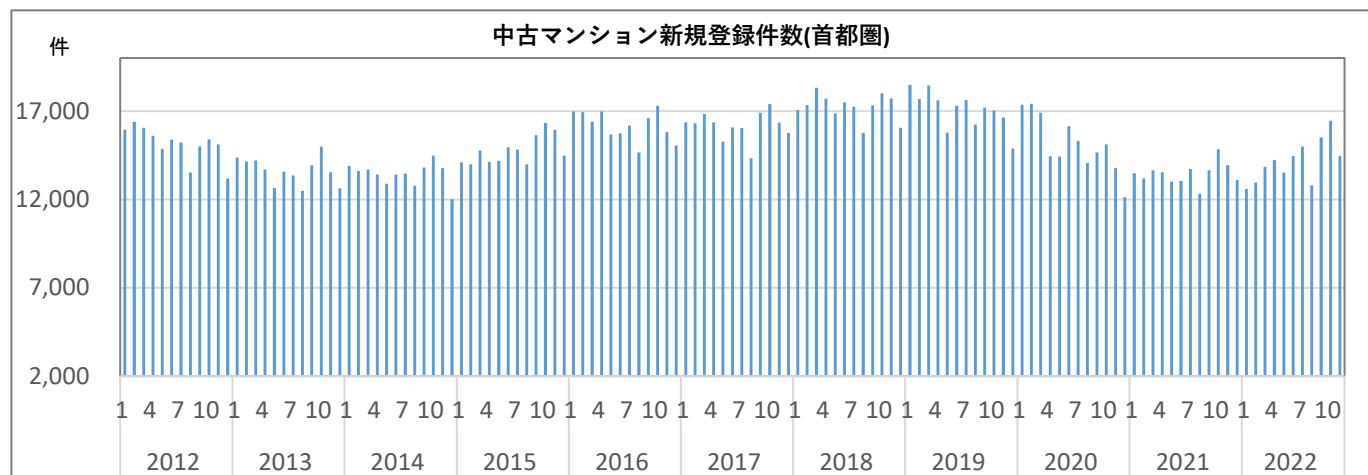
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	-5.6	13.7	-20.7	-12.3	-19.5	-9.7	-12.7	-7.9	3.4	-10.3	-5.9	-10.7	-18.1
成約単価前年比	7.1	11.5	11.5	8.4	10.8	16.3	12.0	12.7	12.8	13.7	11.2	14.7	14.4



- 新規登録件数: 前月比△12.0%
- 成 約 件 数: 前年比△18.1%、前月比△9.0%
- 在 庫 件 数: 前年比+16.3%、前月比+2.1%

※2022年1月より新規登録件数の集計範囲が変更となっています。

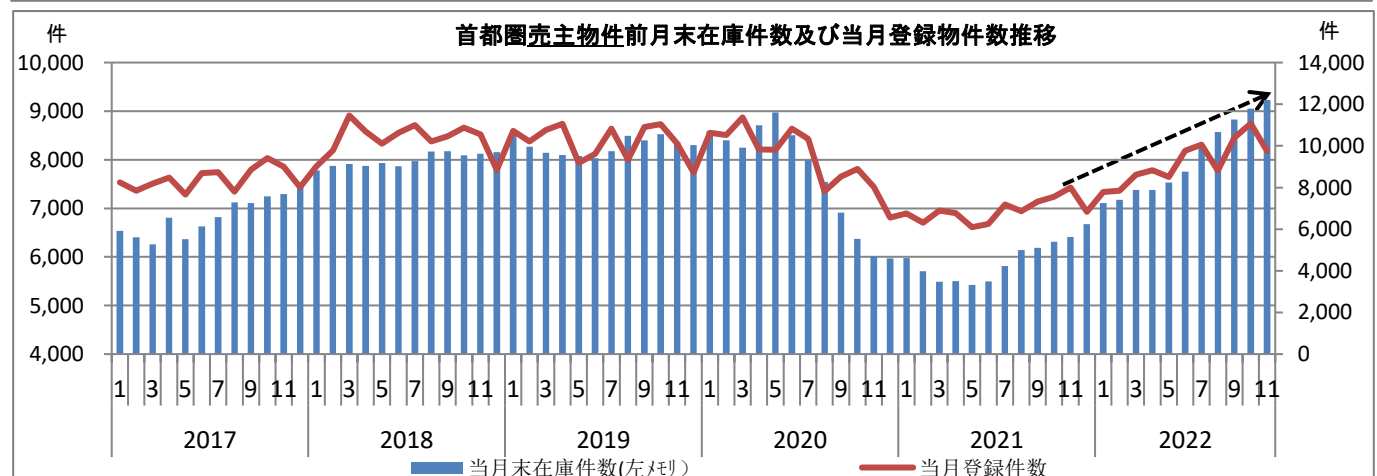
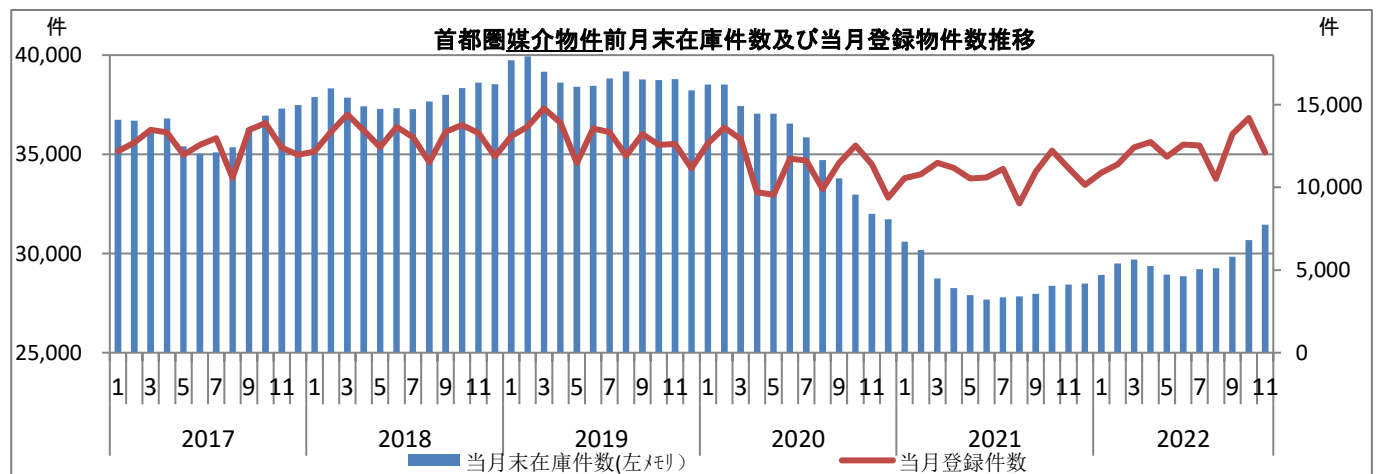
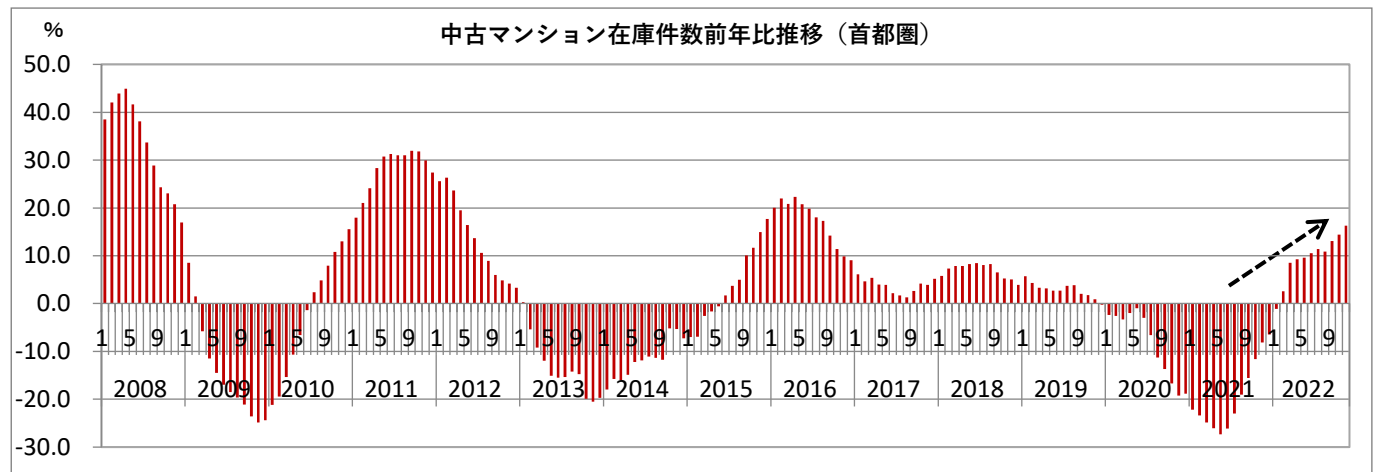
	2021				2022									
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
新規登録件数	13,931	13,111	12,597	12,951	13,852	14,226	13,527	14,461	14,982	12,795	15,512	16,446	14,469	
成約件数	3,416	2,881	2,760	3,146	3,405	3,094	2,877	3,003	3,104	2,346	2,990	3,072	2,797	



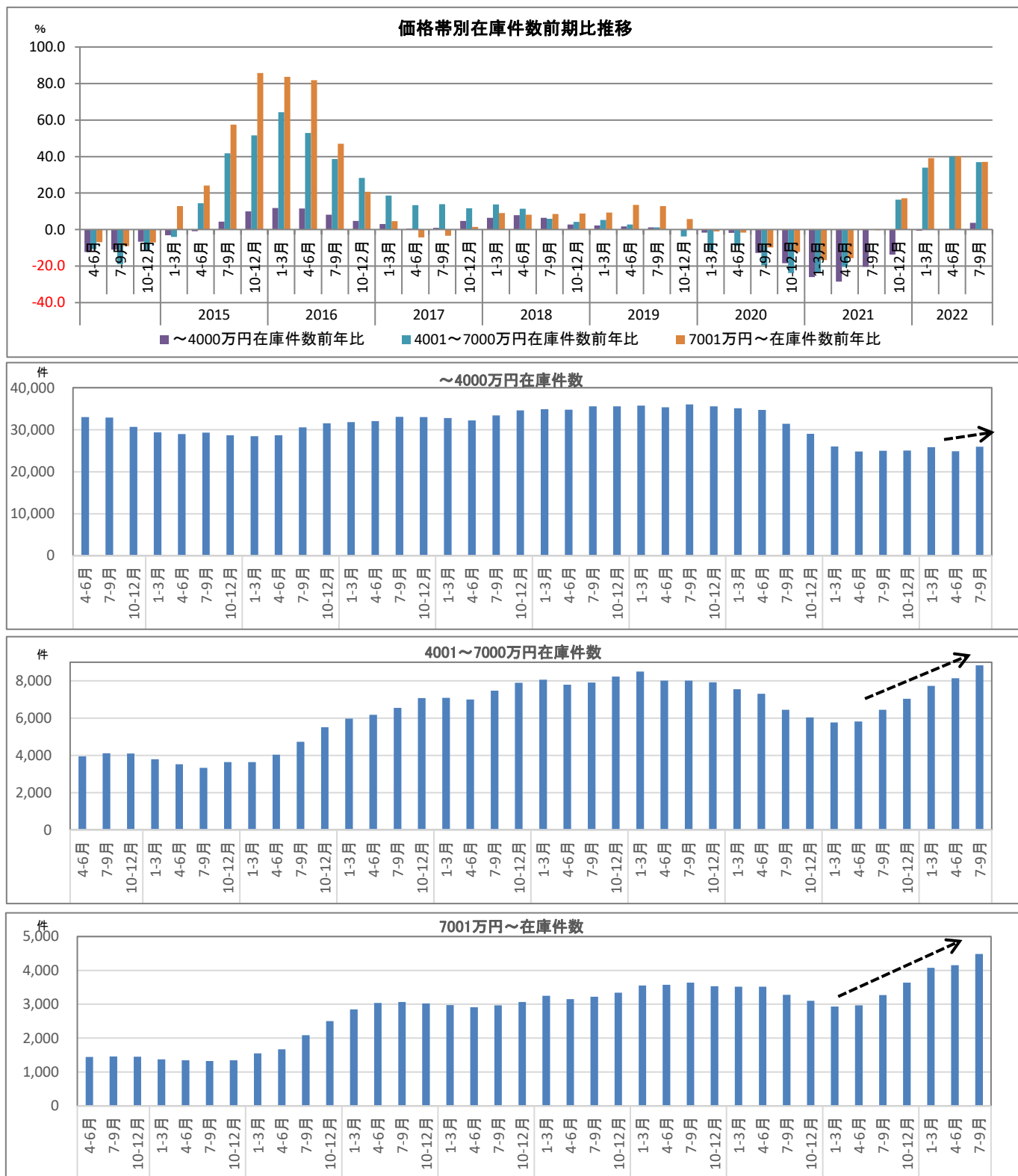
中古マンションの在庫について(首都圏)

- 11月の在庫数は10ヶ月連続で前年比で増加し、+16.3%。
- 媒介物件は9ヶ月連続で増加し、前年比+10.6%（前月比+2.5%）
- 売主物件は13ヶ月連続増加し、前年比+44.0%（前月比+2.0%）

	2021					2022							
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
在庫総数	35,389	35,718	36,632	37,259	37,660	37,360	37,039	37,179	38,062	38,344	39,274	40,300	41,158
内、媒介件数	28,441	28,482	28,918	29,497	29,689	29,371	28,936	28,853	29,213	29,254	29,847	30,681	31,453
内、売主件数	6,410	6,674	7,111	7,173	7,379	7,382	7,534	7,758	8,277	8,575	8,826	9,051	9,233



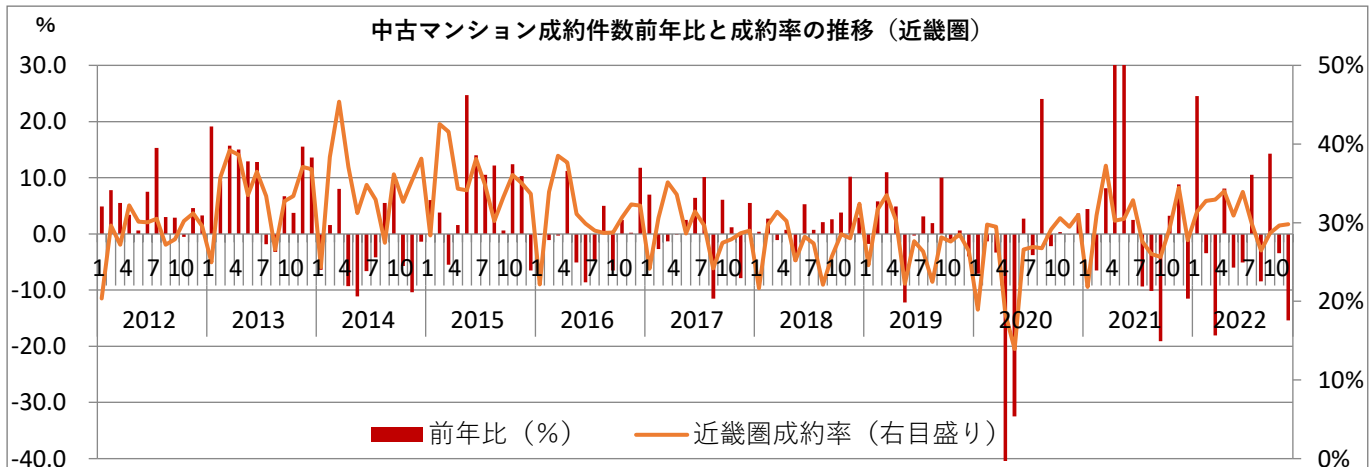
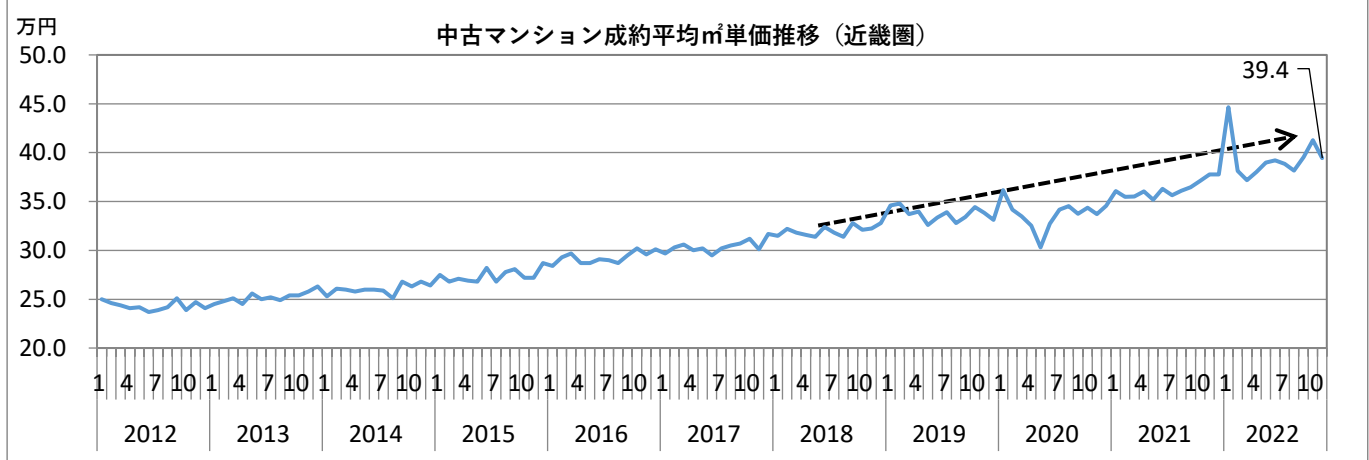
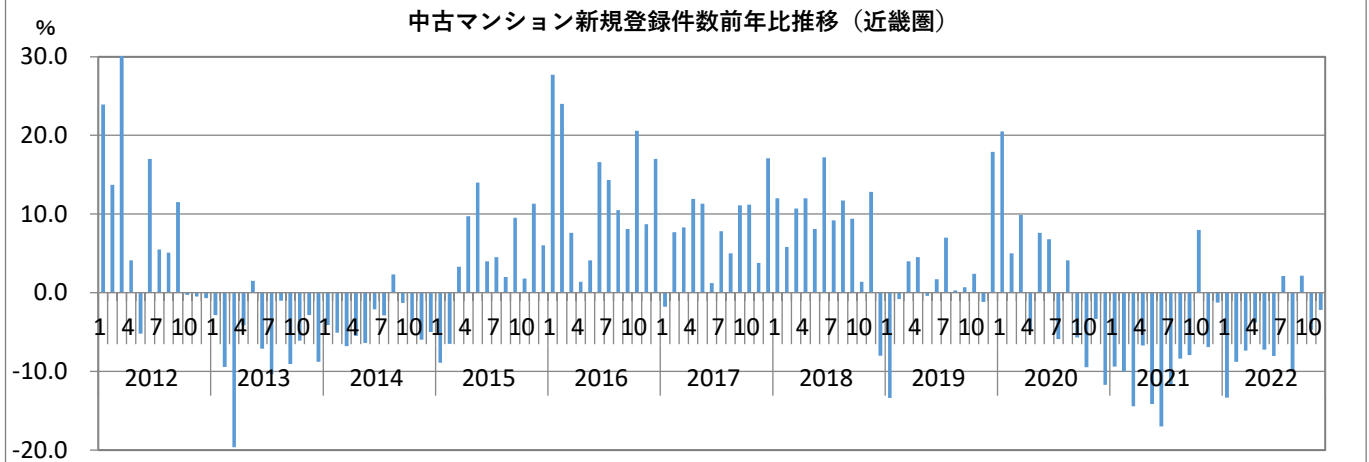
- 価格帯別に見ると(2022年7月～9月)
 - ～4000万円の在庫は、前年比+3.7% (前期比 +4.3%)
 - 4001万円～7000万円の在庫は、前年比+37.0% (前期比+8.5%)
 - 7001万円～の在庫は、前年比+37.1% (前期比+7.9%)



中古マンションの動向-2（近畿圏）

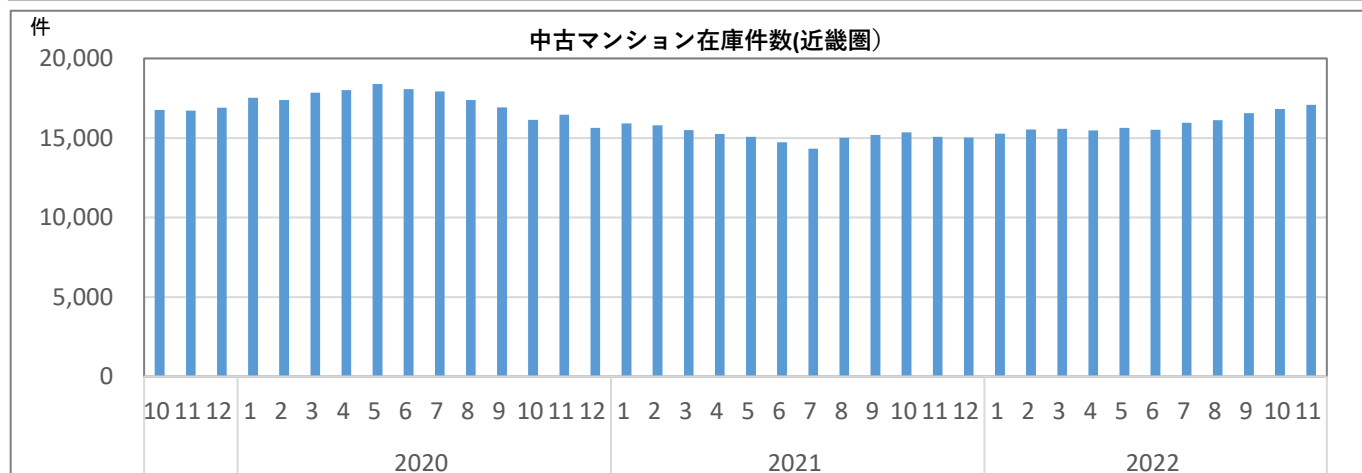
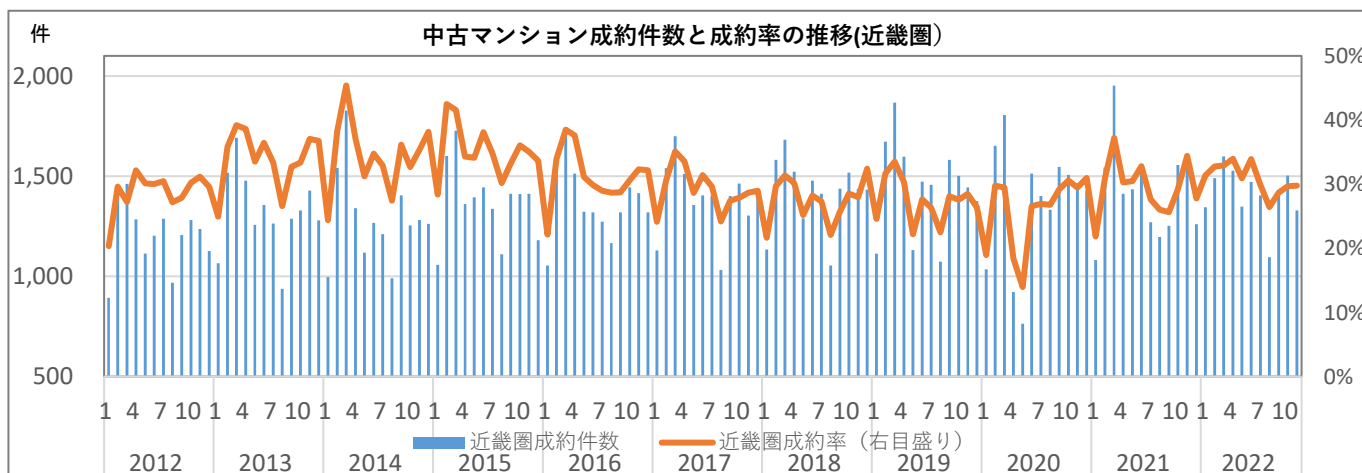
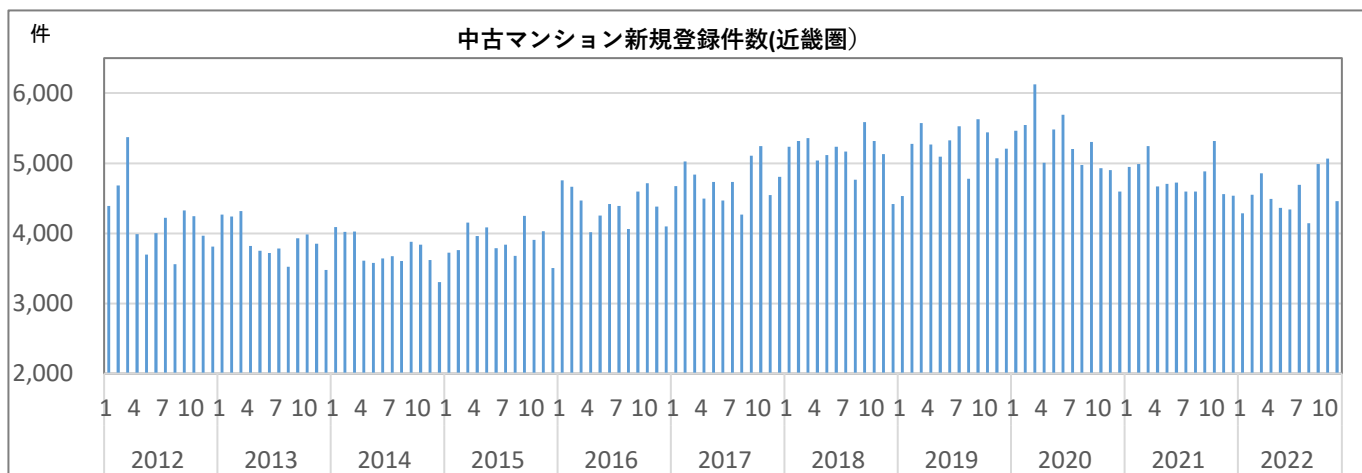
- 11月の新規登録件数は2ヶ月連続で前年を下回り、△2.2%。
- 成約件数は2ヶ月連続で前年を下回り、△15.4%。
- 成約平均㎡単価は22ヶ月連続で前年を上回り、+4.4%。

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	8.8	-11.5	24.5	-3.4	-18.1	8.1	-6.0	-5.1	10.6	-8.4	14.3	-3.4	-15.4
成約単価前年比	12.0	9.2	23.8	7.5	4.7	5.5	10.7	8.0	9.0	5.6	8.4	11.2	4.4



- 新規登録件数: 前年比△2.2%、前月比△12.0%
- 成約件数: 前年比△15.4%、前月比△11.6%
- 在庫件数: 前年比+13.3%、前月比+1.5%

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数	1,571	1,261	1,346	1,491	1,599	1,527	1,349	1,472	1,404	1,096	1,431	1,503	1,329
在庫件数	15,071	15,038	15,280	15,541	15,578	15,476	15,646	15,524	15,965	16,126	16,556	16,834	17,082

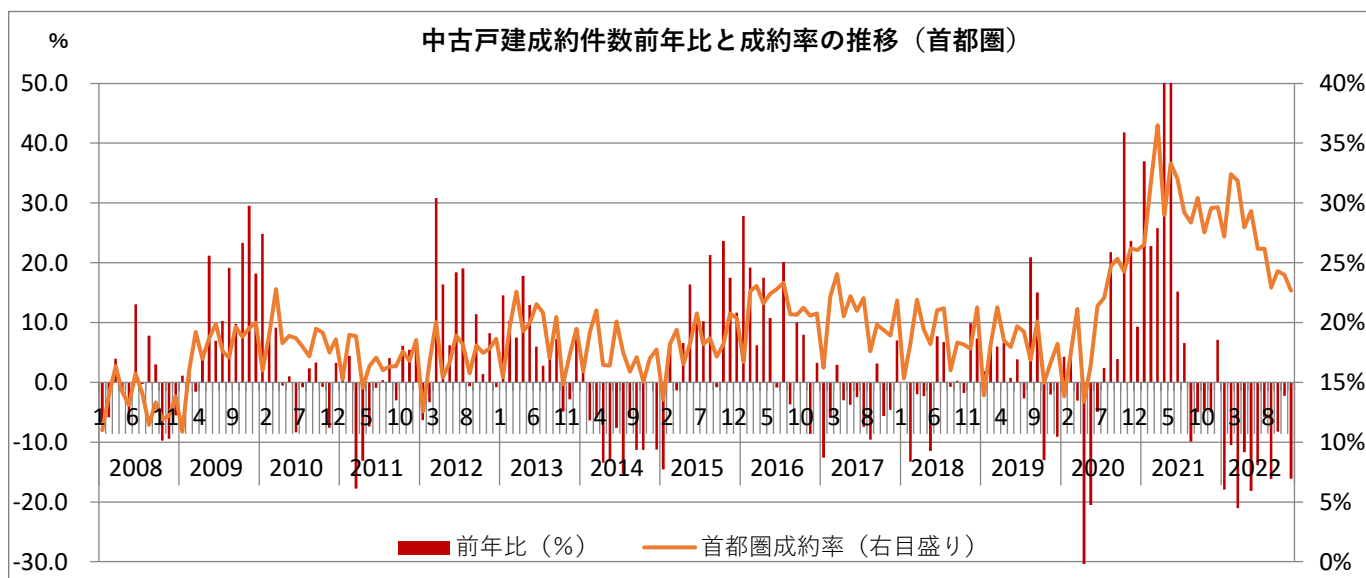
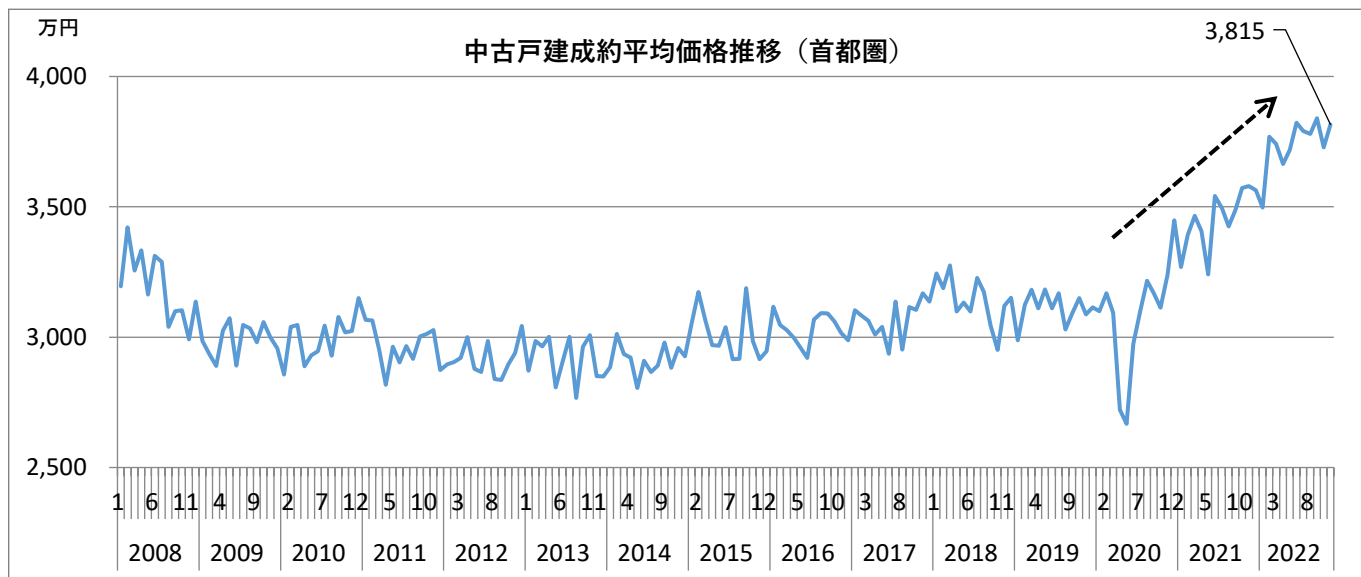


売買 ③ 中古戸建の動向-1（首都圏）

- 11月の成約件数は11ヶ月連続で前年を下回り、△16.1%。
- 成約平均価格は25ヶ月連続で前年を上回り、+6.6%。
- 成約率（成約件数/新規登録件数）は、前月比△1.3P。

※2022年1月より新規登録件数の集計範囲が変更となったため、データ集から外しました。

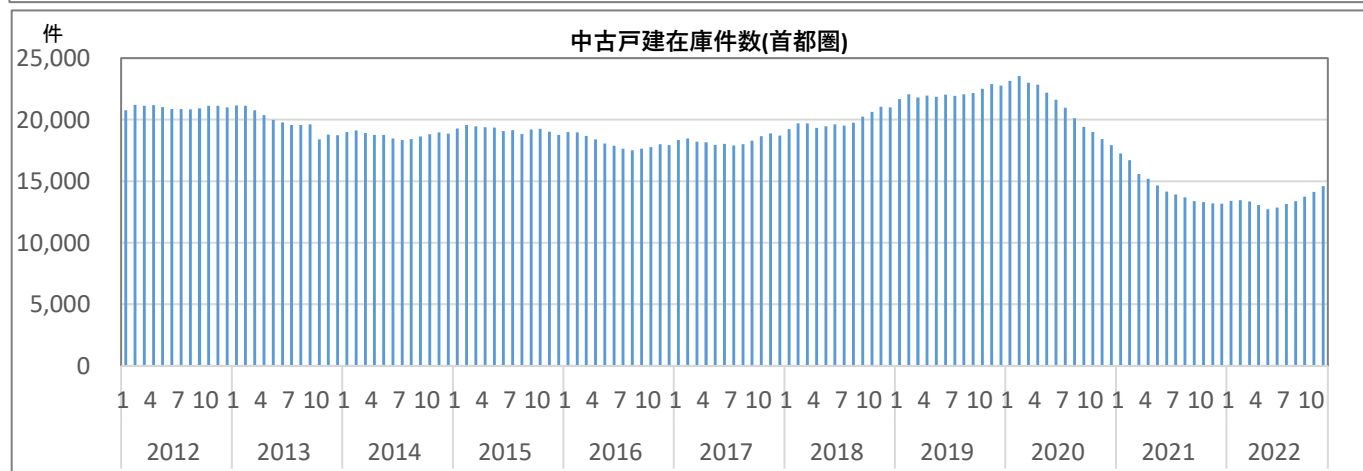
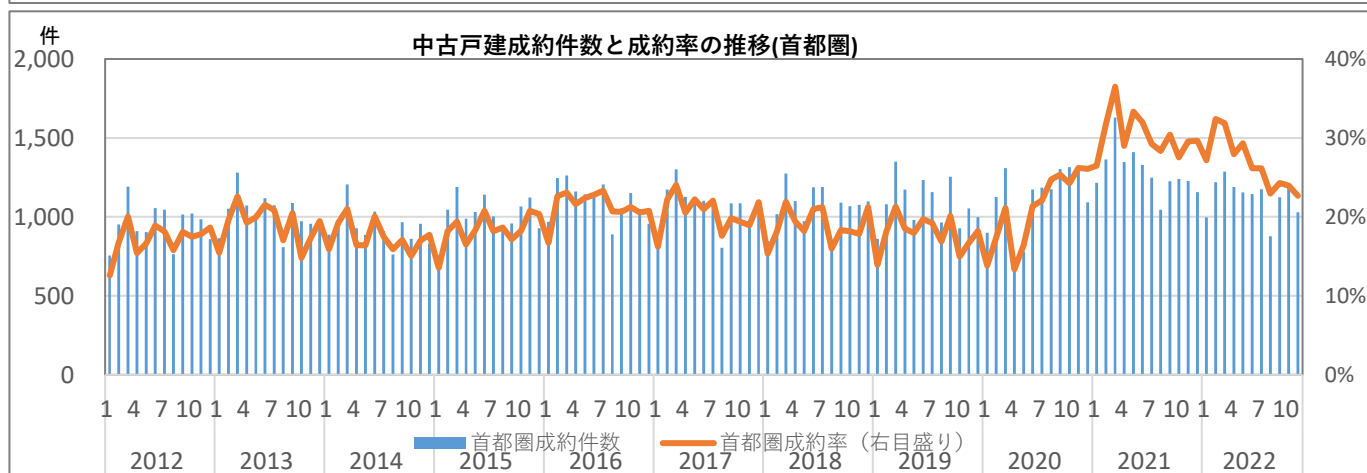
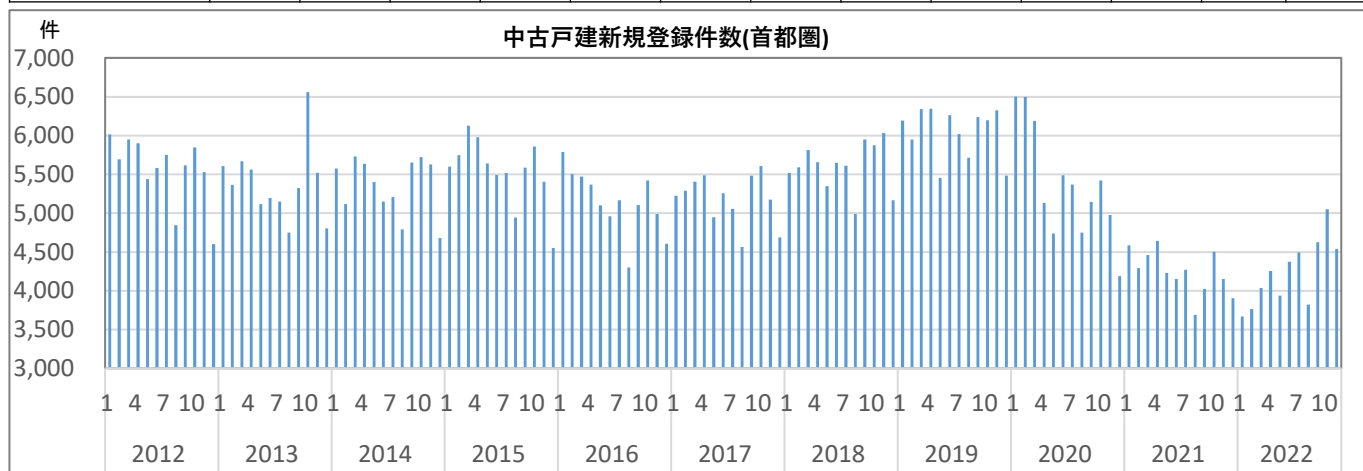
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	-5.0	7.1	-17.9	-10.5	-21.1	-11.7	-18.2	-13.8	-5.8	-16.2	-8.2	-2.3	-16.1



- 新規登録件数: 前月比△10.2%
- 成約件数: 前年比△16.1%、前月比△15.1%
- 在庫件数: 前年比+10.7%、前月比+3.4%

※2022年1月より新規登録件数の集計範囲が変更となっています。

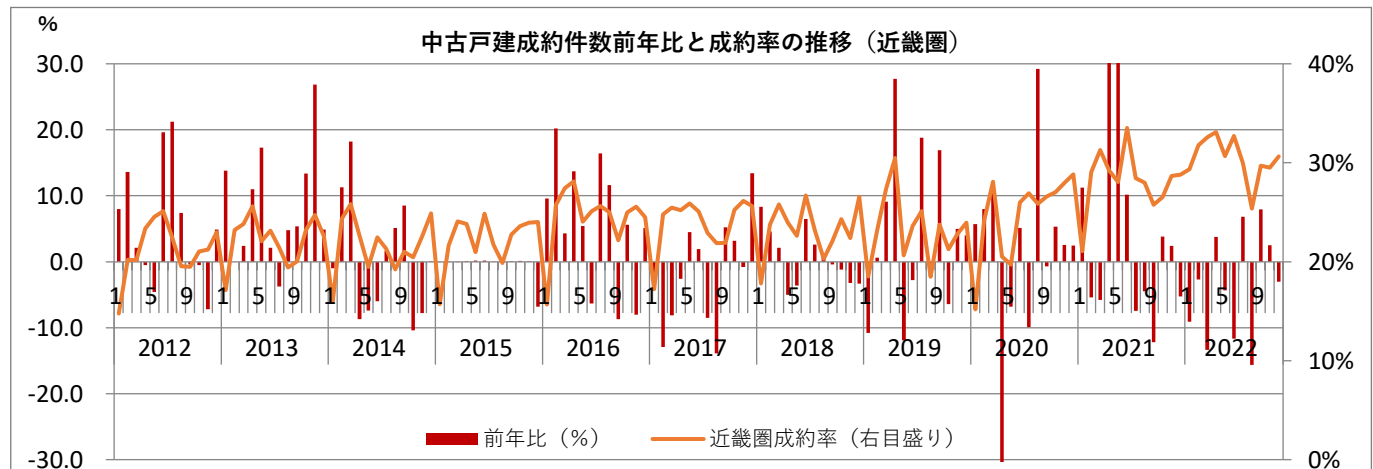
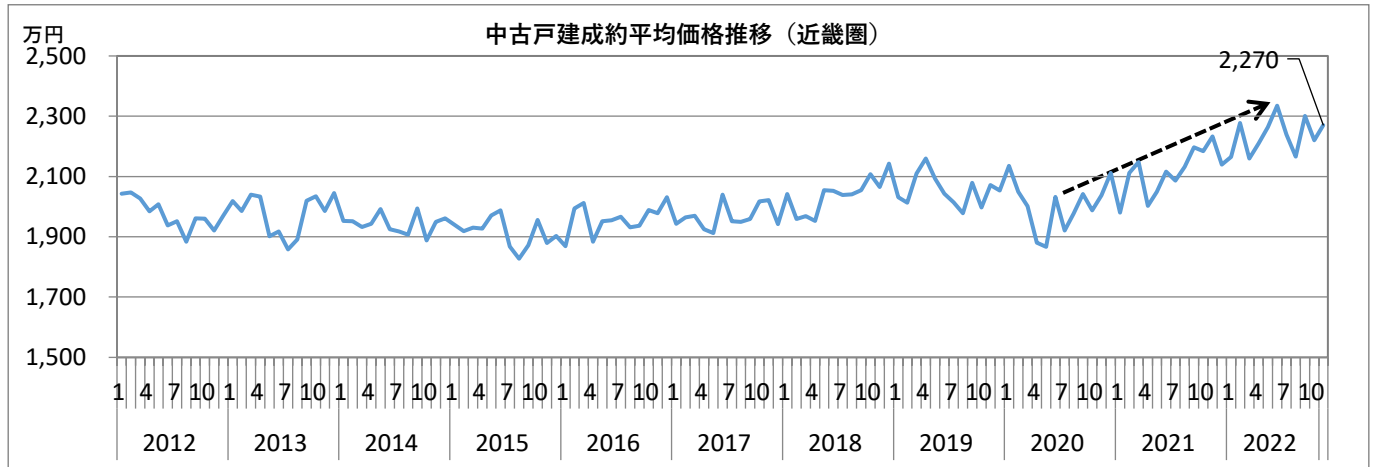
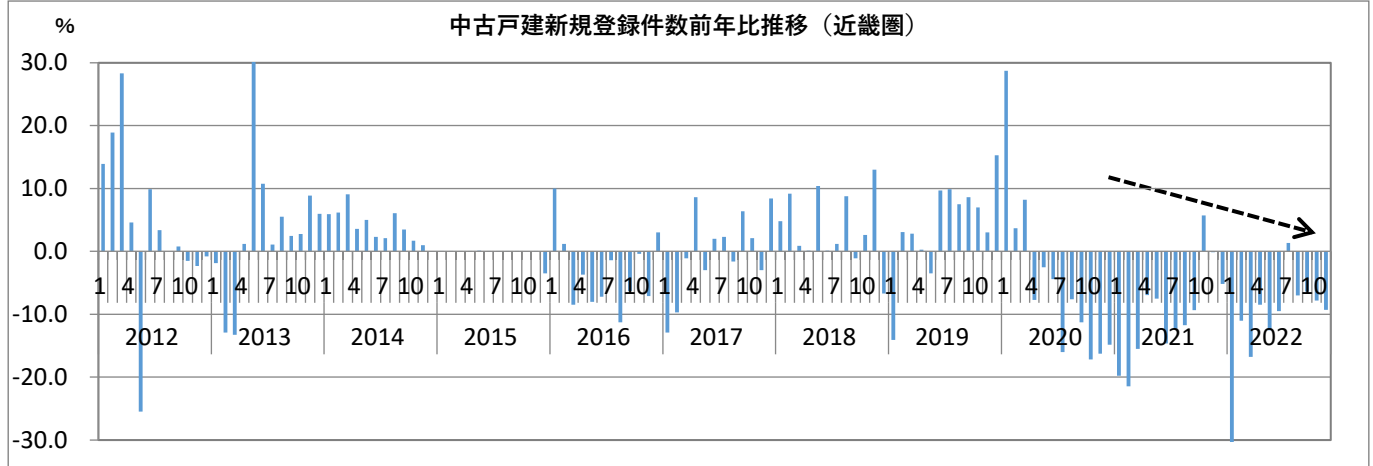
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数	1,227	1,157	997	1,220	1,286	1,190	1,154	1,145	1,176	877	1,124	1,212	1,029
在庫件数	13,192	13,157	13,403	13,461	13,342	13,061	12,731	12,860	13,151	13,372	13,732	14,120	14,598



中古戸建の動向-2（近畿圏）

- 11月の新規登録件数は4ヶ月連続で前年を下回り、 $\Delta 9.3\%$ 。
- 成約件数は3ヶ月振りに前年を上回り、 $\Delta 3.0\%$ 。
- 成約平均価格は22ヶ月連続で前年を上回り、 $+1.7\%$ 。

	2021				2022								
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	2.4	-5.3	-9.1	-2.7	-13.4	3.8	-4.4	-11.7	6.8	-15.6	7.9	2.5	-3.0

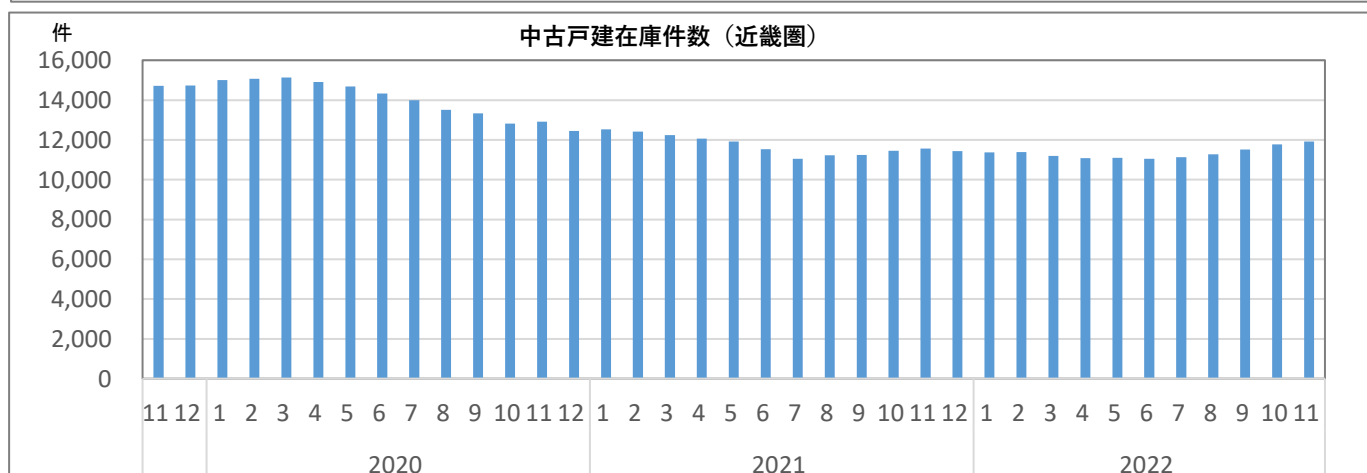
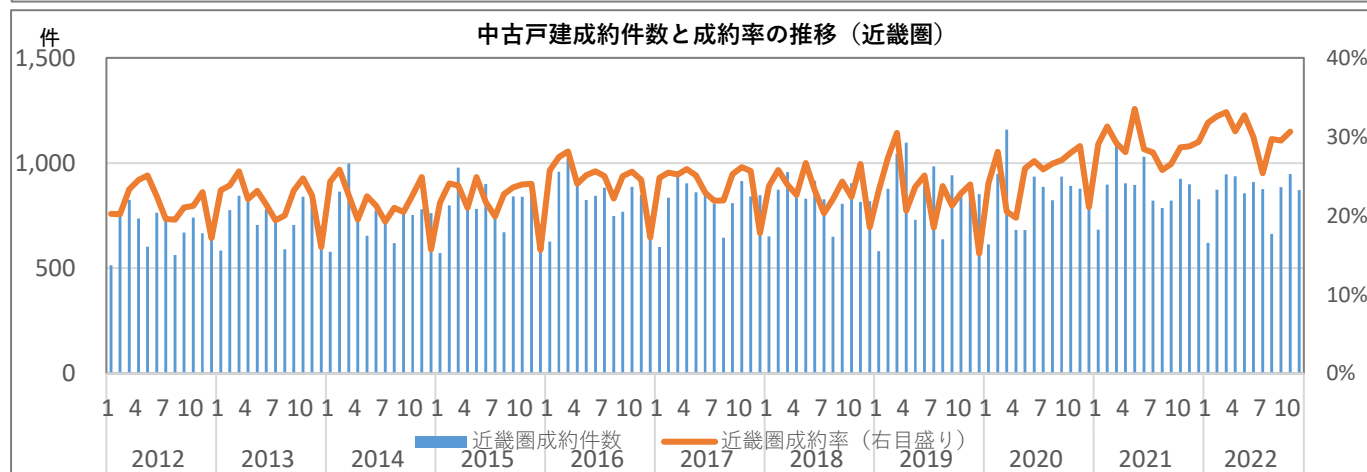
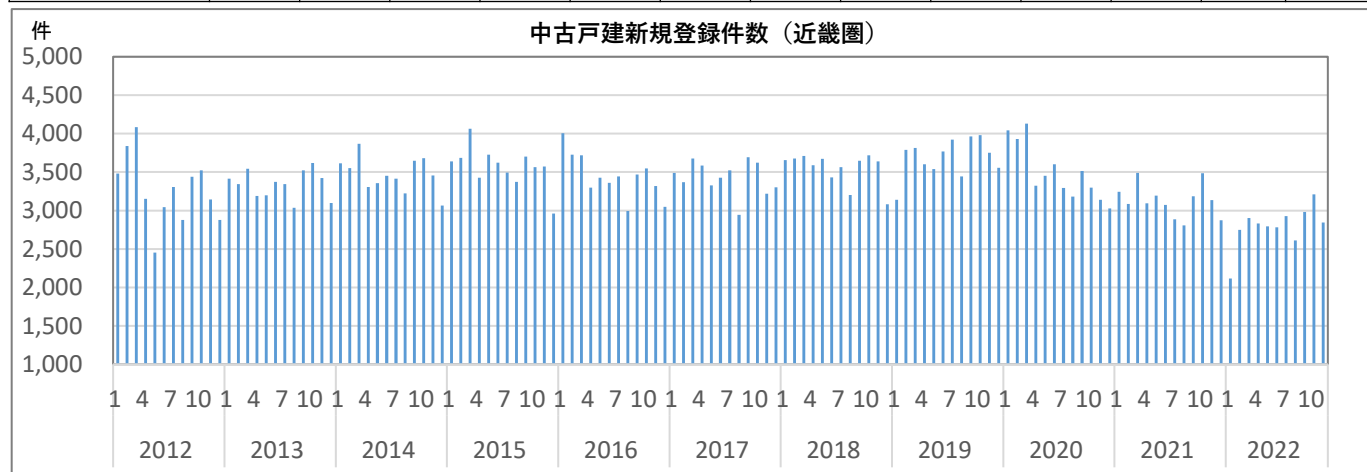


* 近畿レイNZは滋賀県、京都府、大阪府兵庫県、奈良県、和歌山県のデータ

出典(公社)近畿圏不動産流通機構「マンスリーレポート」

- 新規登録件数：前年比△9.3%、前月比△11.4%
- 成 約 件 数：前年比△3.0%、前月比△8.0%
- 在 庫 件 数：前年比+3.0%、前月比+1.3%

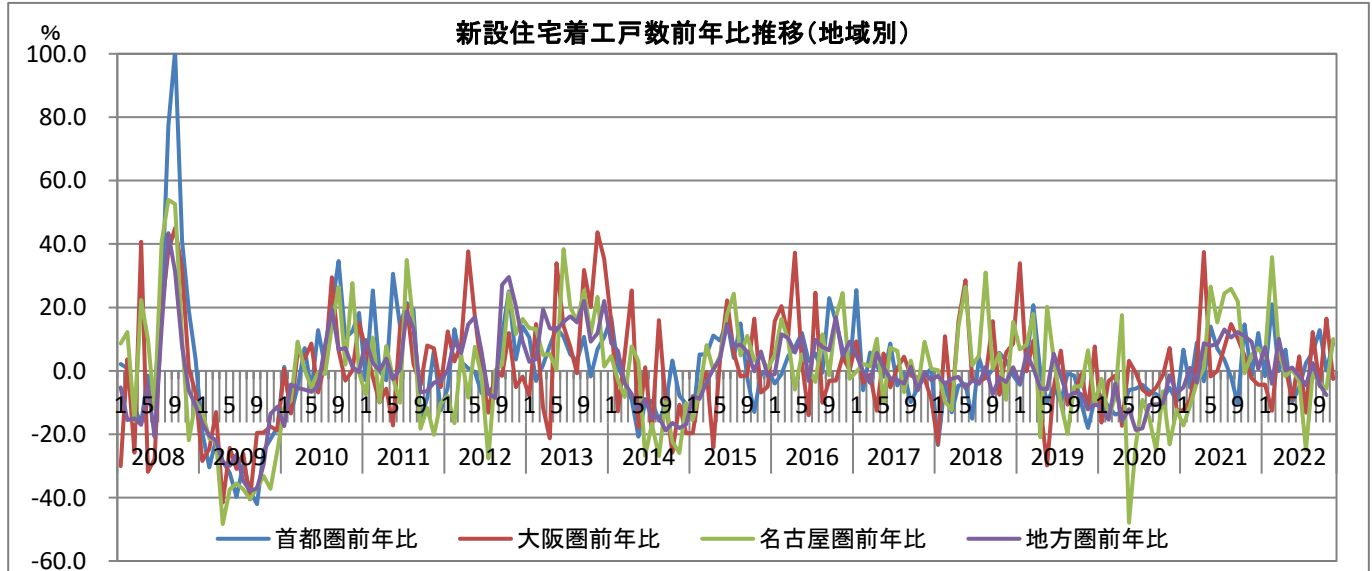
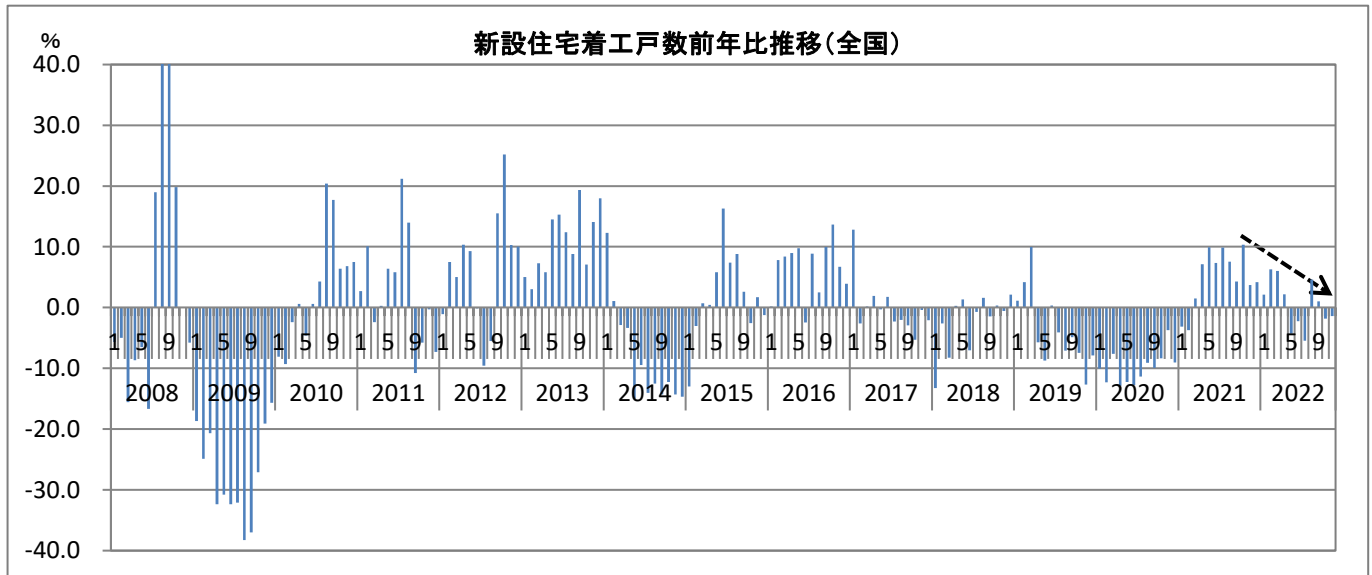
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数	899	827	621	873	946	937	857	910	877	663	886	948	872
在庫件数	11,571	11,442	11,375	11,382	11,191	11,076	11,097	11,052	11,126	11,274	11,510	11,770	11,922



新設着工戸数の動向-1(地域別)

- 11月の全国の着工戸数は2ヶ月連続で前年を下回り、△1.4%。
- 地域別では、首都圏+8.7%(2ヶ月振りに増)、大阪圏 △2.6%(2ヶ月振りに減)、名古屋圏 +10.0%(6ヶ月振りに増)、地方圏△9.6%(3ヶ月連続で減)。

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
総数前年比	3.7	4.2	2.1	6.3	6.0	2.2	-4.3	-2.2	-5.4	4.6	1.0	-1.8	-1.4
首都圏前年比	-1.7	12.0	-1.7	21.0	-0.04	6.7	-9.8	-5.2	2.5	5.9	12.9	0.0	8.7
大阪圏前年比	-2.3	-4.4	-4.3	-12.6	9.3	0.8	-9.0	4.6	-13.2	12.3	-4.8	16.5	-2.6
名古屋圏前年比	5.1	7.2	4.1	35.9	7.3	-1.7	0.4	-3.2	-25.0	-0.8	-3.9	-5.6	10.0
地方圏前年比	9.2	0.7	7.5	-4.1	10.1	0.1	1.0	-1.7	-4.5	2.5	-4.4	-7.7	-9.6



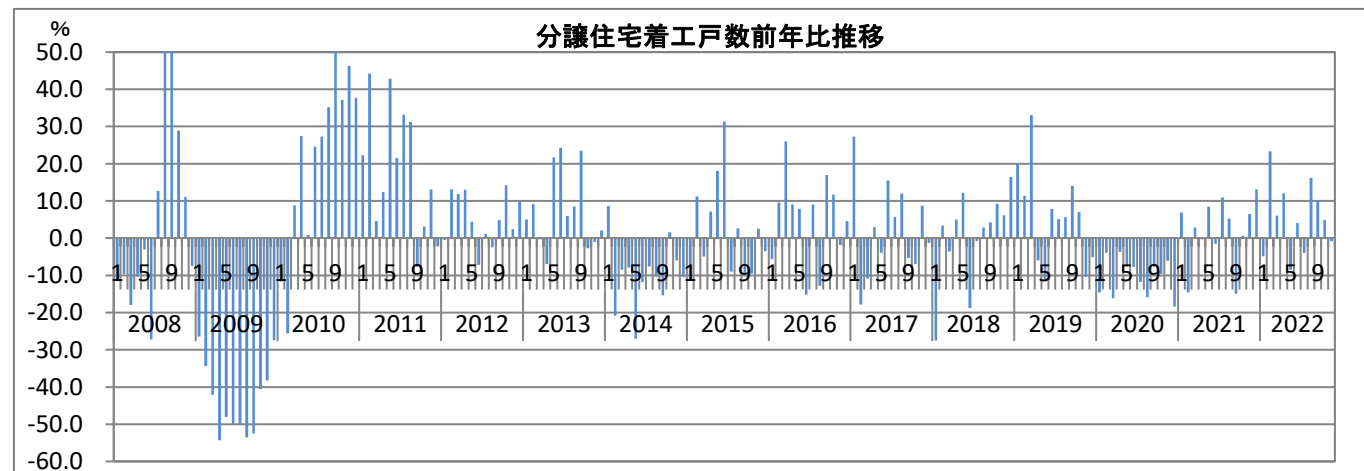
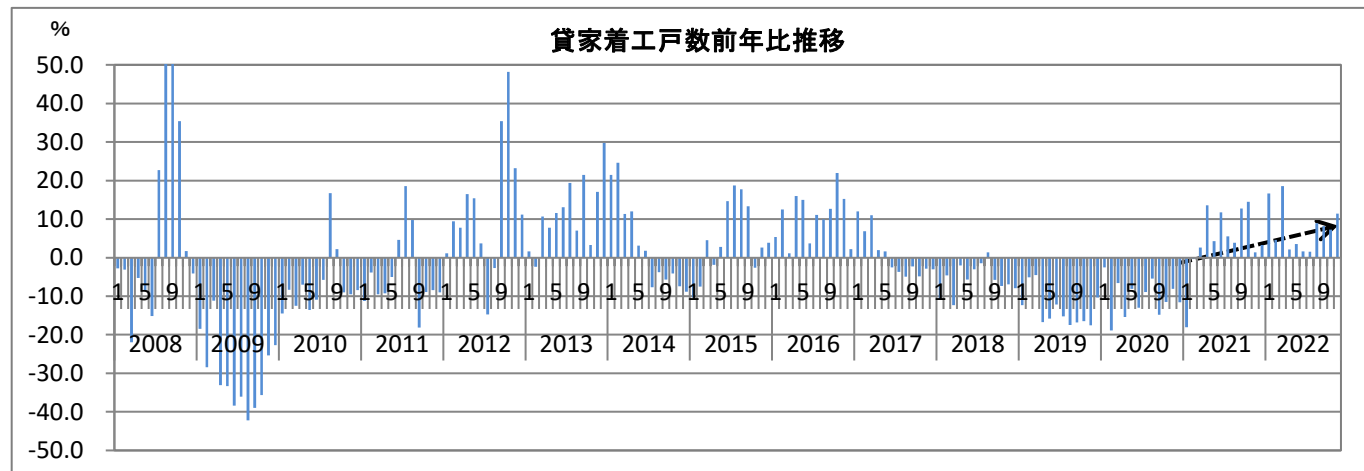
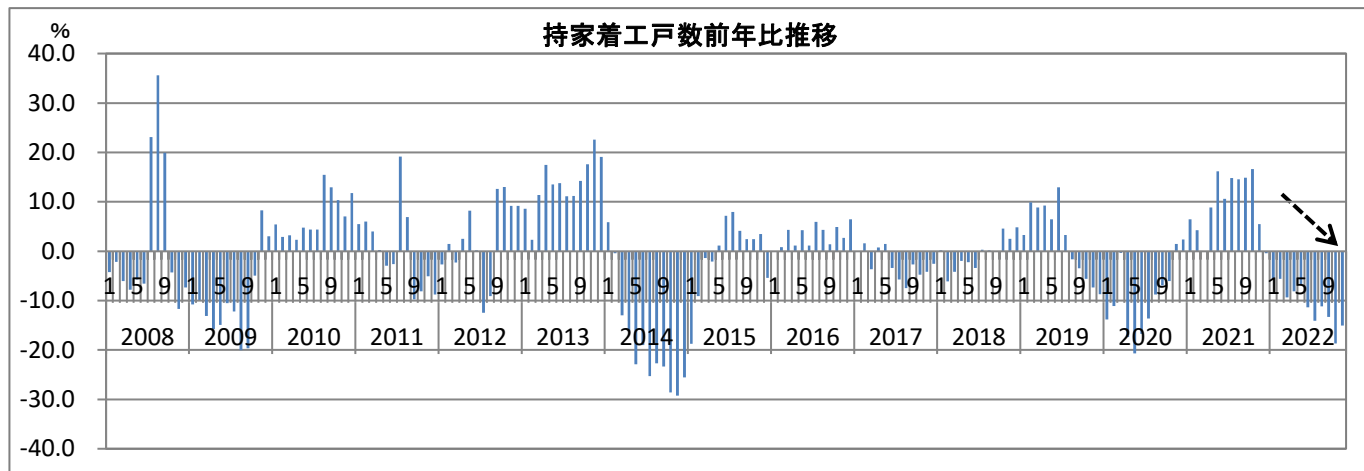
* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 名古屋圏: 愛知県、三重県
 大阪圏: 京都府、大阪府、兵庫県

出典: 国交省「建築着工統計」

新設着工戸数の動向-2(種類別)

- 種別では、持家 $\Delta 15.1\%$ (12ヶ月連続で減)、貸家 $+11.4\%$ (21ヶ月連続で増)、分譲住宅 $\Delta 0.8\%$ (4ヶ月振りに減)。

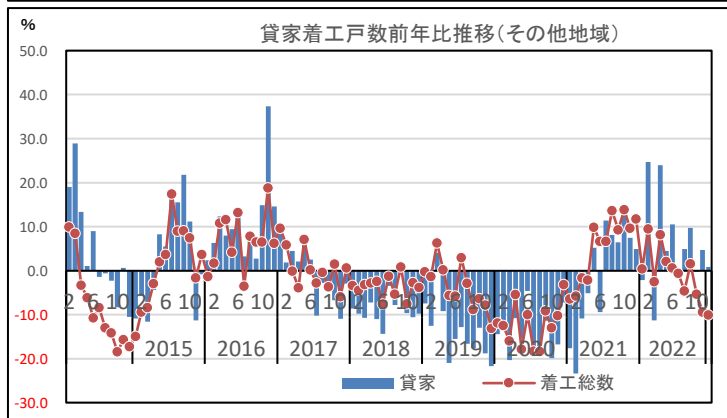
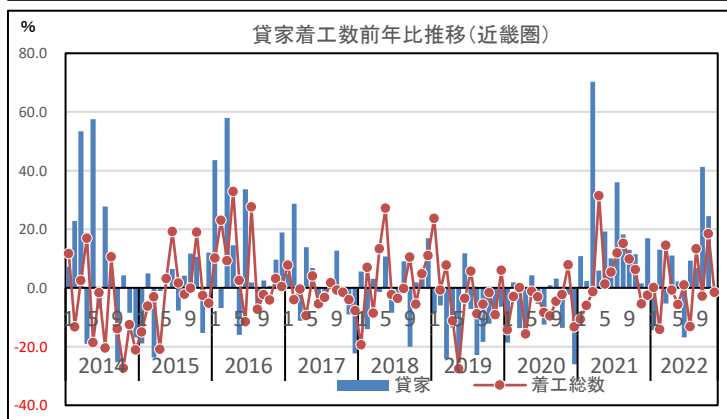
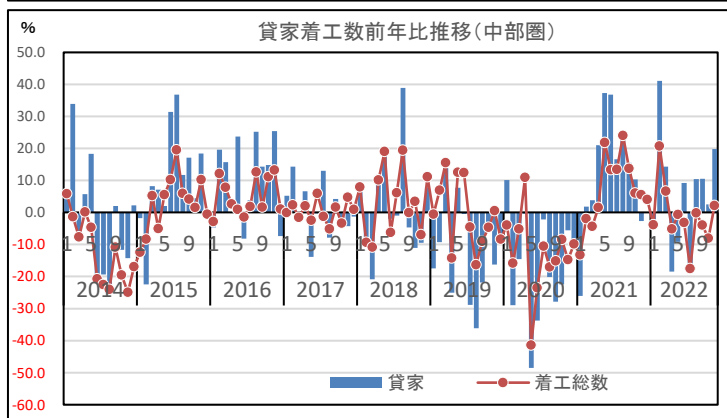
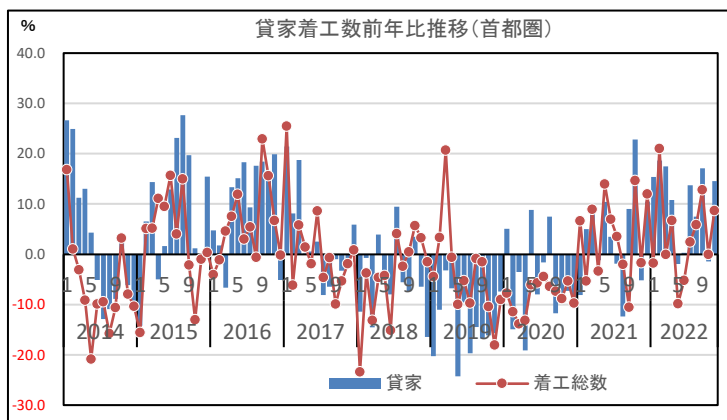
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
総数前年比	3.7	4.2	2.1	6.3	6.0	2.2	-4.3	-2.2	-5.4	4.6	1.0	-1.8	-1.4
持家前年比	5.5	-0.4	-5.6	-5.6	-9.4	-8.1	-6.9	-11.3	-14.1	-11.2	-13.3	-18.7	-15.1
貸家前年比	1.4	3.3	16.6	4.6	18.6	2.1	3.5	1.6	1.5	8.9	8.1	7.3	11.4
分譲住宅前年比	6.5	13.1	-4.9	23.3	6.0	12.1	-8.5	4.1	-4.0	16.2	10.1	4.8	-0.8



■ <参考>地域別貸家の着工戸数

・11月の貸家の着工戸数の前年比

- ① 首都圏は、2ヶ月振りに増
+14.6%(着工総数は+8.7%)
- ② 中部圏は、4ヶ月連続で増
+19.8%(同 +2.2%)
- ③ 近畿圏は、4ヶ月連続で増
+24.4%(同 △1.5%)
- ④ その他地域は、2ヶ月連続で増
+0.8%(同 △10.0%)



* 首都圏: 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 中部圏: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
 近畿圏: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

新築マンションの動向-1(供給戸数と平均坪単価)

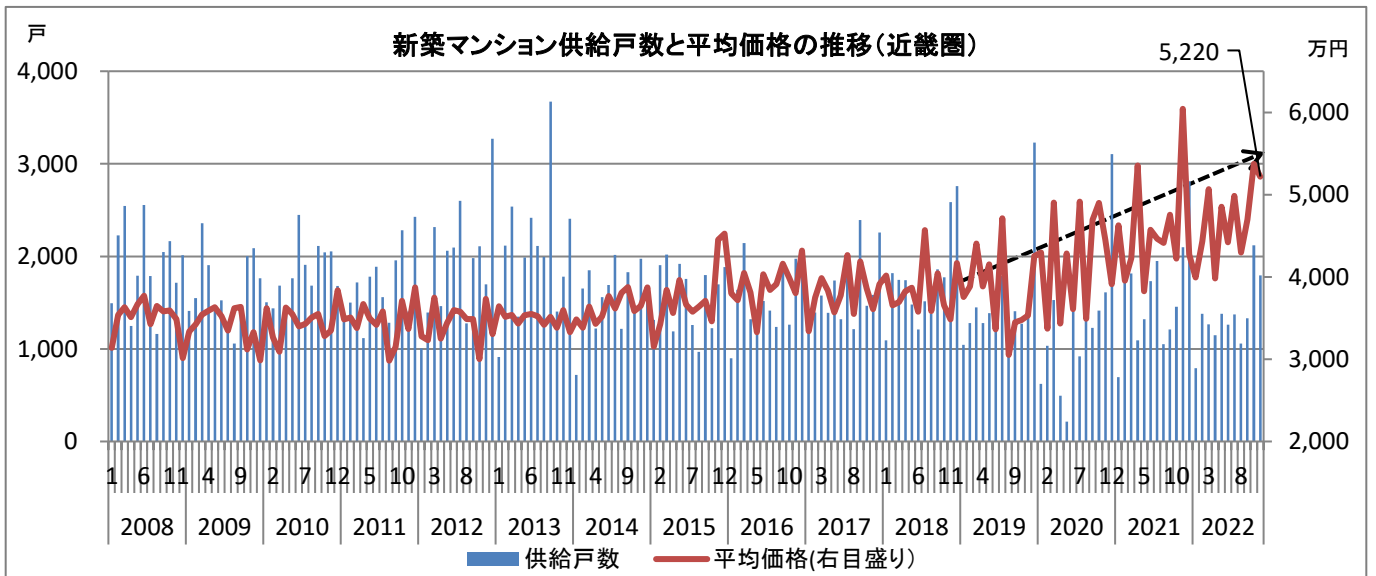
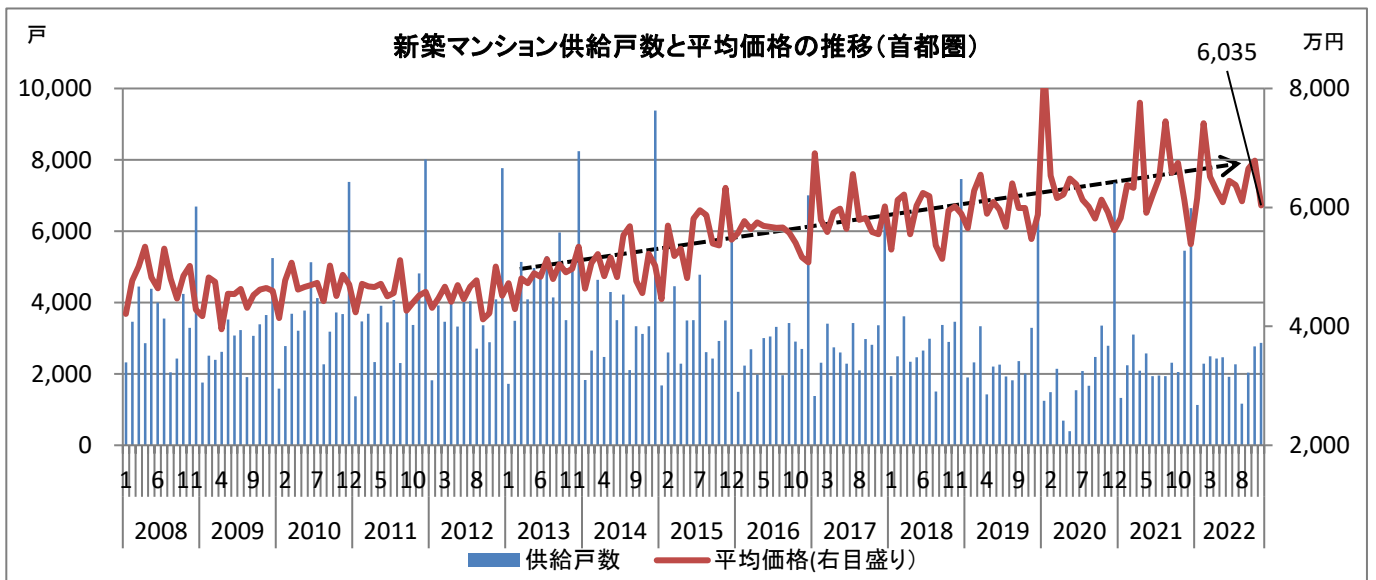
■ 首都圏

- 11月の供給戸数は2ヶ月振りに前年を下回り前年比 Δ 47.4%。分譲平均 m^2 単価は2ヶ月振りに前年を上回り+3.1%。初月契約率は69.4%。

■ 近畿圏

- 11月の供給戸数は4ヶ月振りに前年を下回り Δ 14.4%。分譲平均 m^2 単価は2ヶ月振りに前年を下回り Δ 15.4%。初月契約率は74.3%。

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
首都圏供給戸数前年比	95.4	-9.7	-14.9	2.0	-19.7	16.1	-4.3	-1.1	16.2	-40.1	-11.9	34.7	-47.4
近畿圏供給戸数前年比	30.4	-9.4	14.0	-19.8	-30.2	5.0	4.4	-27.2	-29.5	0.9	10.1	45.5	-14.4
首都圏平均 m^2 単価前年比	-3.5	-3.7	8.7	15.6	4.4	-16.7	-2.7	5.8	-2.2	-18.3	2.3	-5.9	3.1
近畿圏平均 m^2 単価前年比	30.6	6.9	10.7	8.2	0.8	-5.5	14.4	2.5	10.0	-0.5	-1.2	16.0	-15.4

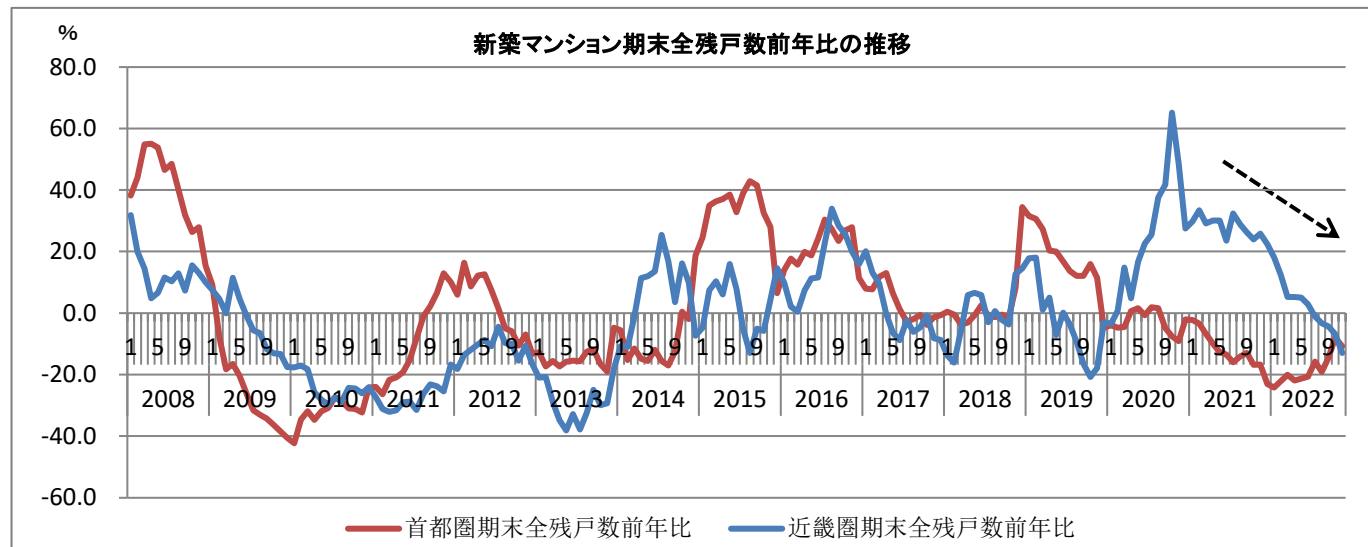


新築マンションの動向-2(建築費と期末在庫数推移)

■ 期末販売在庫数

- 11月の期末在庫数は首都圏は27ヶ月連続で前年を下回り、△10.8%。
- 近畿圏は5ヶ月連続で前年を下回り、△13.0%。

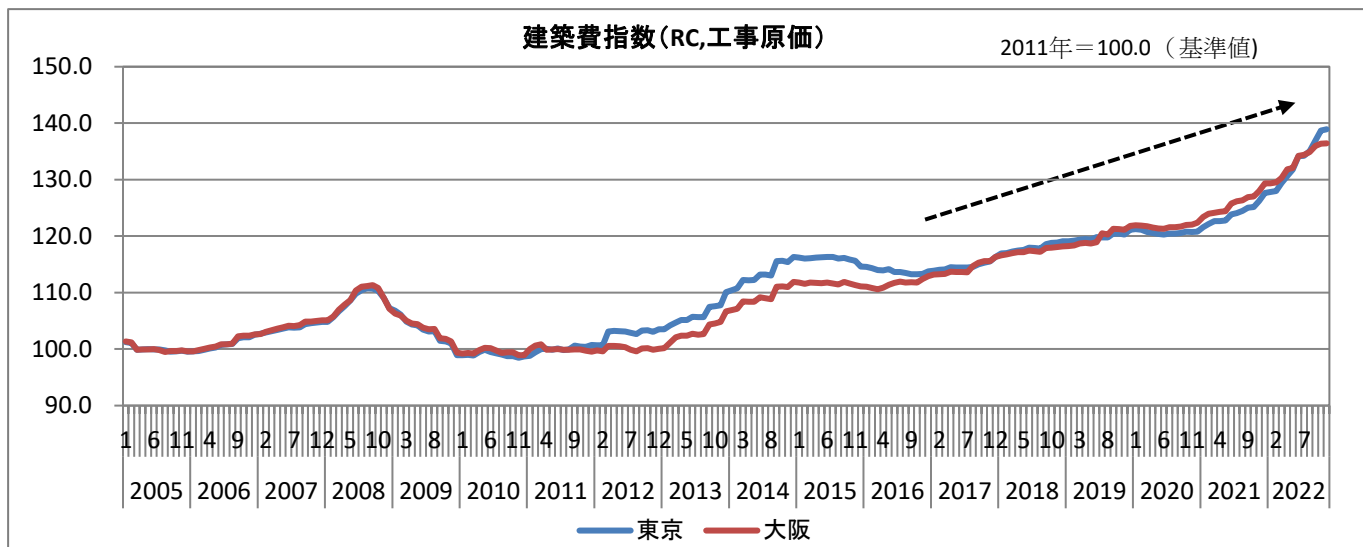
	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
首都圏残戸数前年比	-16.7	-23.1	-24.2	-22.1	-20.1	-22.0	-21.3	-20.7	-15.8	-19.1	-14.6	-8.0	-10.8
近畿圏残戸数前年比	25.9	22.4	18.1	12.4	5.3	5.2	5.0	2.8	-1.1	-3.3	-4.4	-6.8	-13.0



出典:株式会社不動産経済研究所

■ 建築費

- RCの建築費指数(集合住宅RC工事原価)の11月は、東京は138.9pで、23ヶ月連続で前年比を上回り+12.7p。大阪は136.4pで74ヶ月連続で前年を上回り+8.4pだった。
- 前月比は、東京+0.2p、大阪+0.1p。

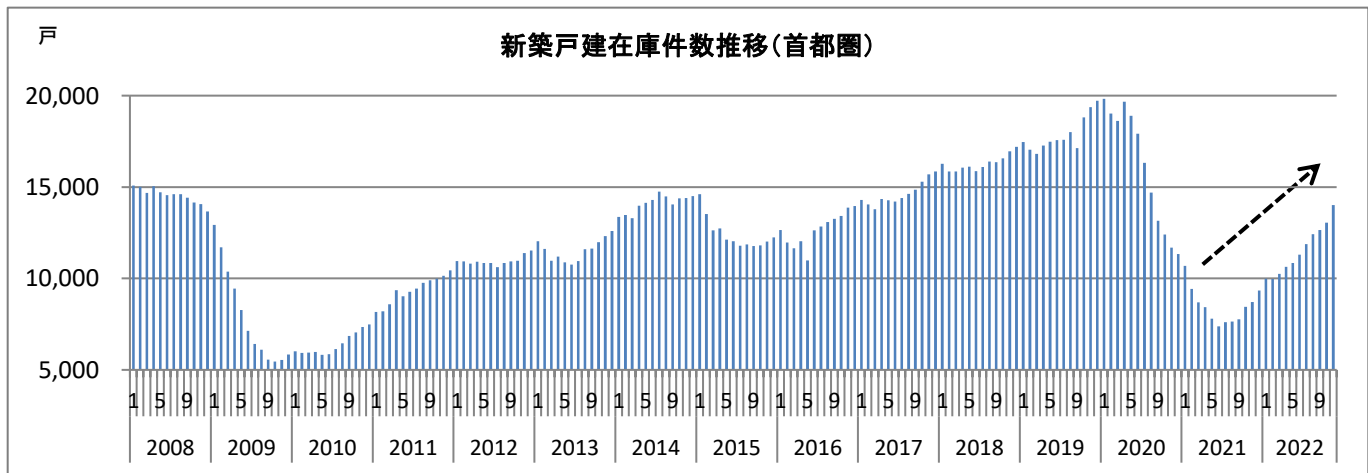
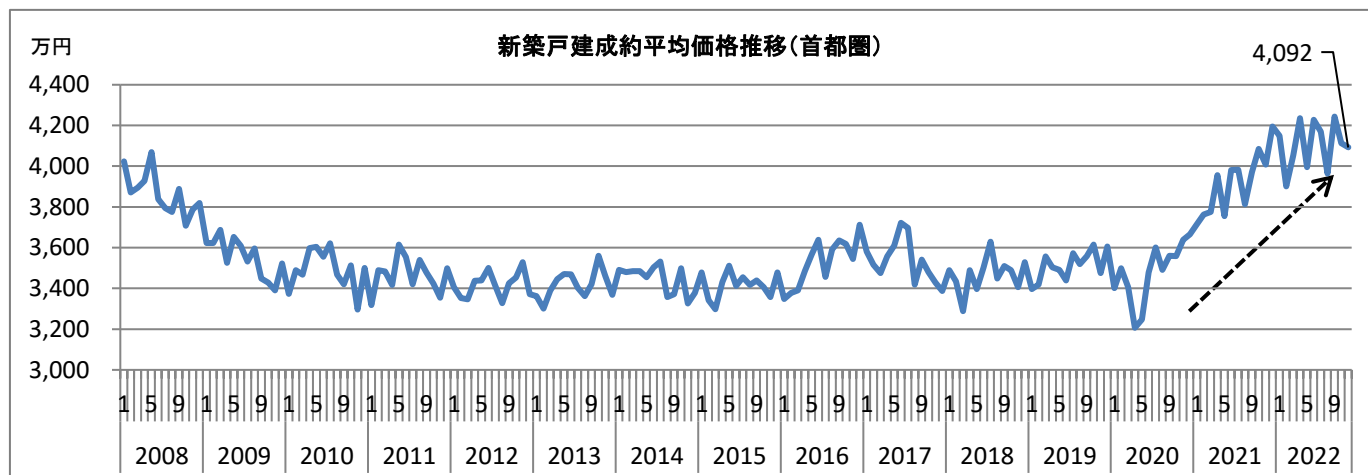
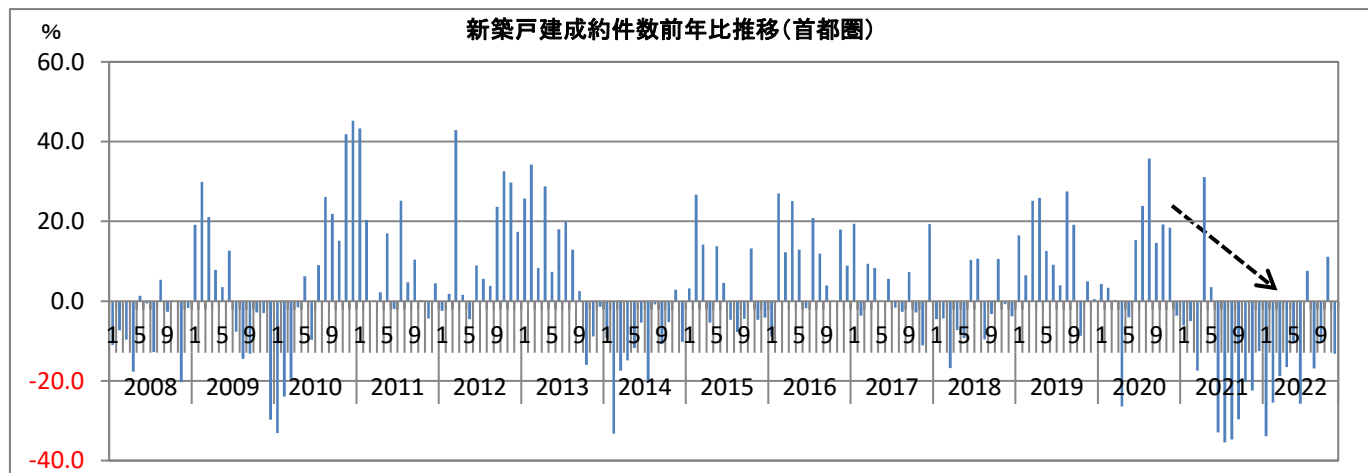


出典: (一社)建設物価調査会「建築費指数、建設物価指数月報」

新築戸建の動向(首都圏)

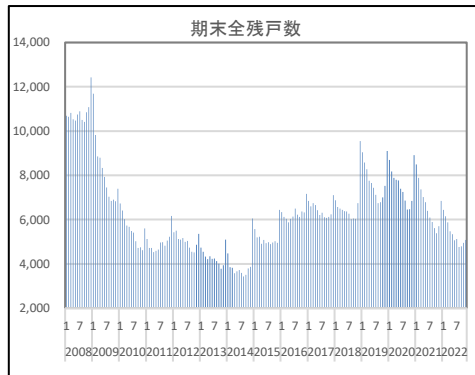
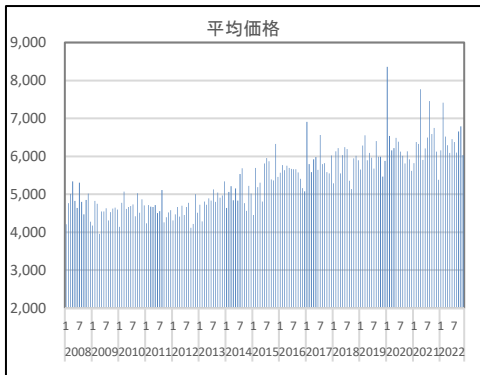
- 11月の成約件数は2ヶ月振りに前年を下回り、△13.1%。
- 成約平均価格は25ヶ月連続で前年を上回り、+2.1%。
- 在庫件数は10ヶ月連続で前年を上回り、+61.0%(前月比+7.3%)。

	2021			2022										
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	-20.2	-22.4	-12.5	-33.9	-25.4	-18.8	-16.5	-10.2	-25.7	7.6	-16.9	-10.3	11.2	-13.1
在庫件数前年比	-29.7	-23.0	-15.1	-6.6	5.7	18.0	26.3	39.0	53.1	56.4	62.4	62.9	54.7	61.0

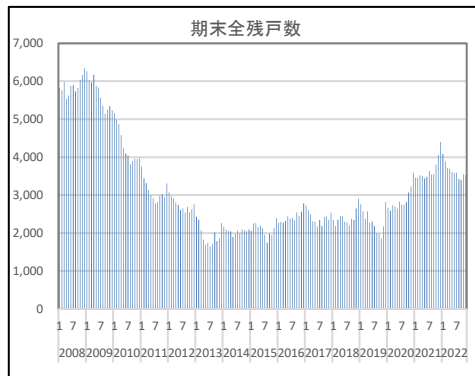
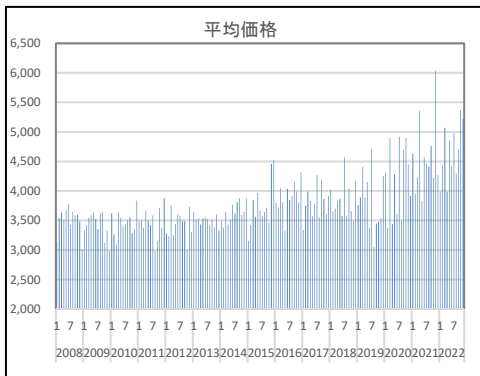


■ <参考>新築物件グロスデータ

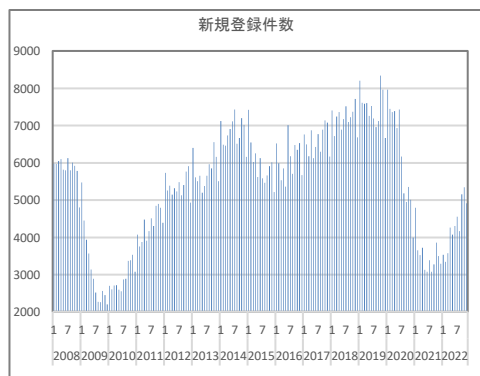
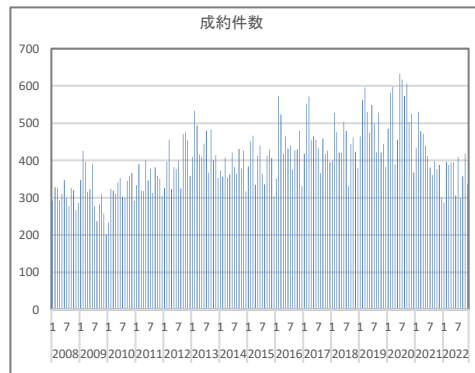
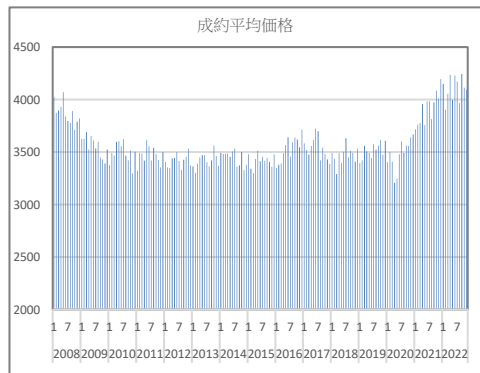
1、首都圏新築マンション



2、近畿圏新築マンション



3、首都圏新築戸建

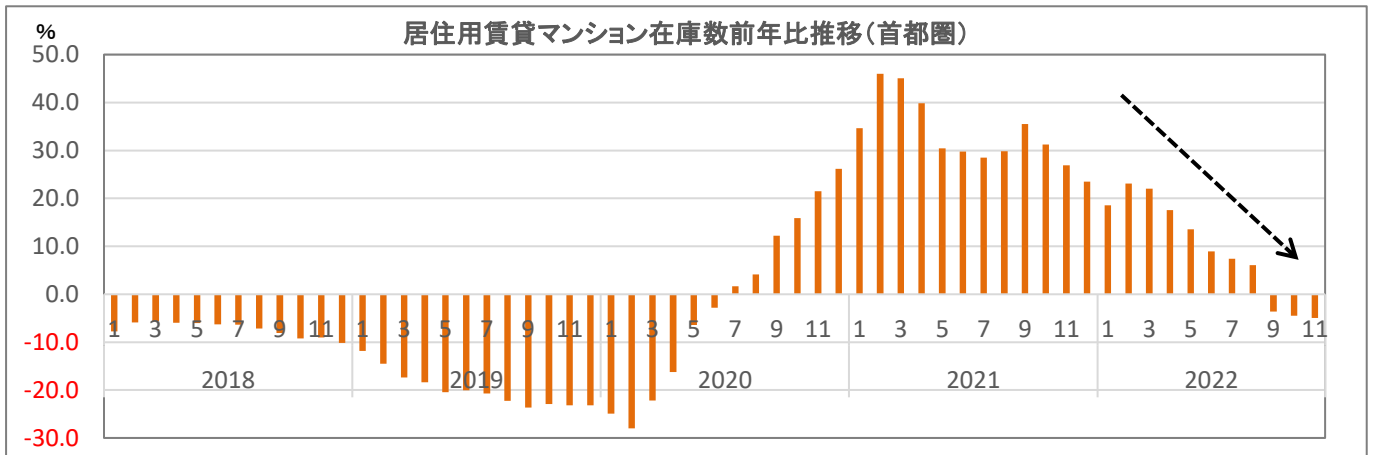
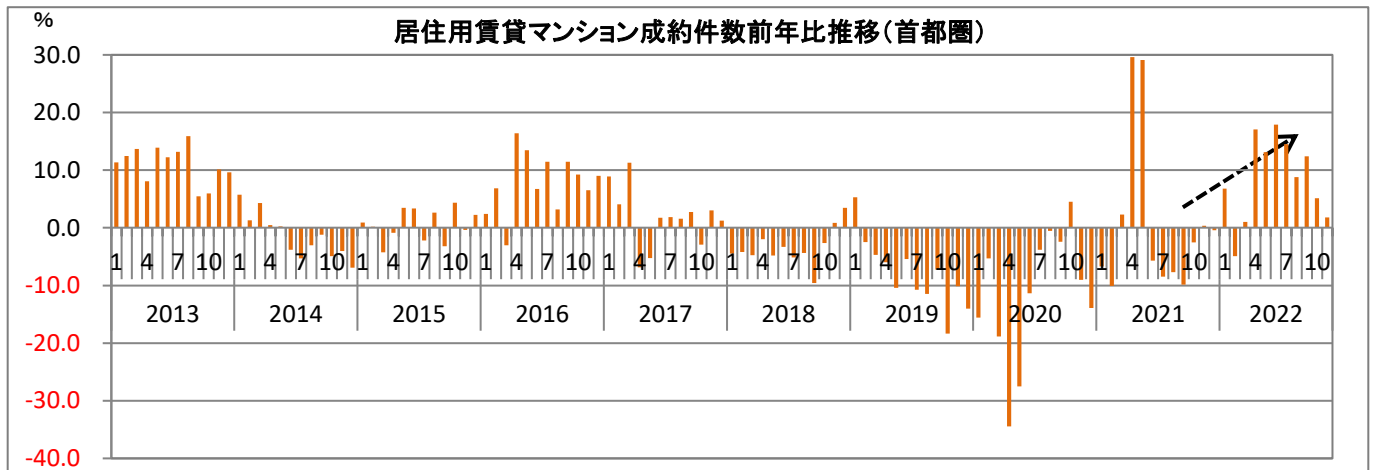
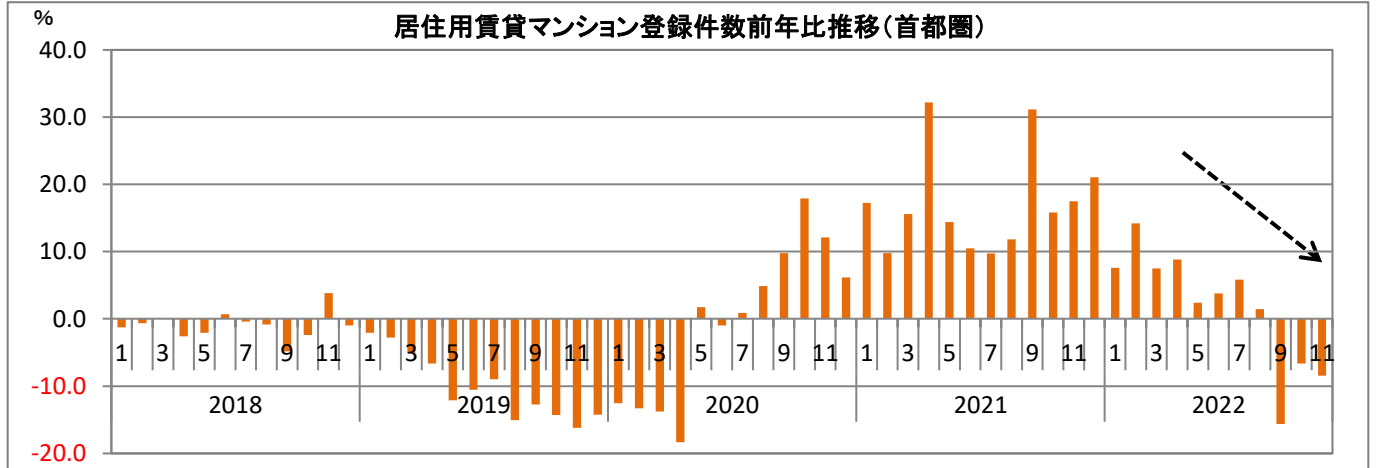


居住用賃貸の動向-1(件数推移:首都圏)

■ 件数の動向

- 11月の登録件数は、3ヶ月連続で前年を下回り、△8.5%。
- 成約件数は、8ヶ月連続で前年を上回り、+1.8%。
- 在庫件数は、3ヶ月連続で前年を下回り、△4.9%。

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	0.4	-0.4	6.8	-4.9	1.1	17.1	13.1	17.9	14.5	8.8	12.4	5.2	1.8
在庫件数前年比	26.9	23.5	18.6	23.1	22.1	17.5	13.5	8.9	7.4	6.1	-3.6	-4.5	-4.9

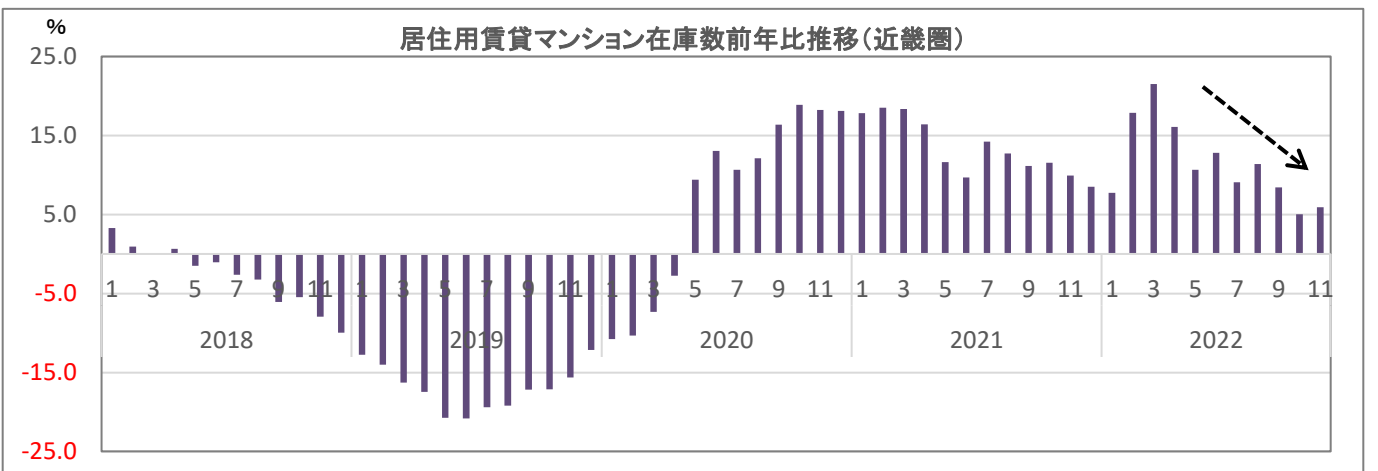
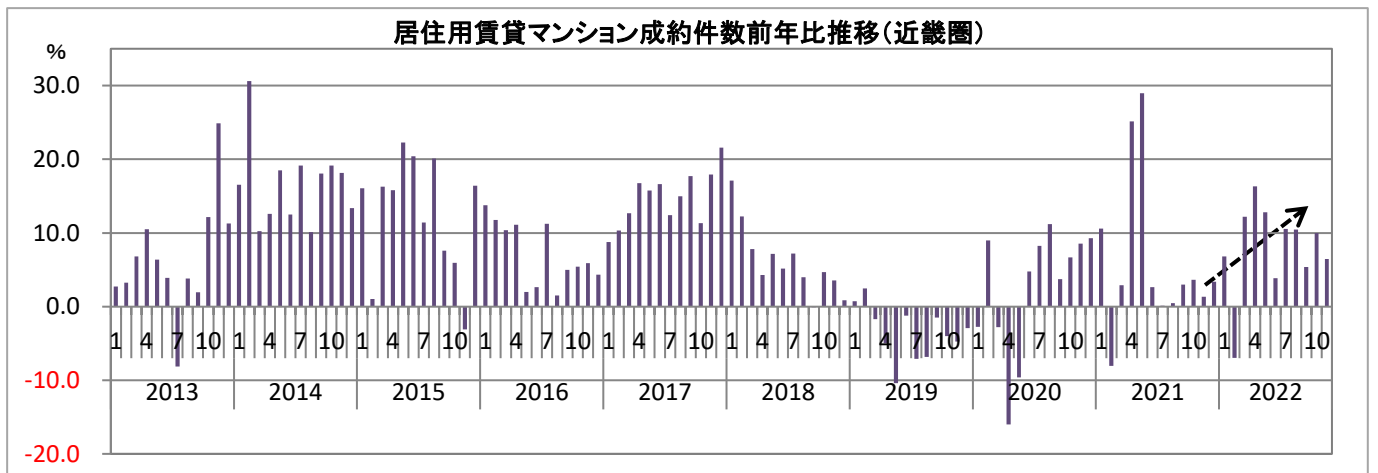
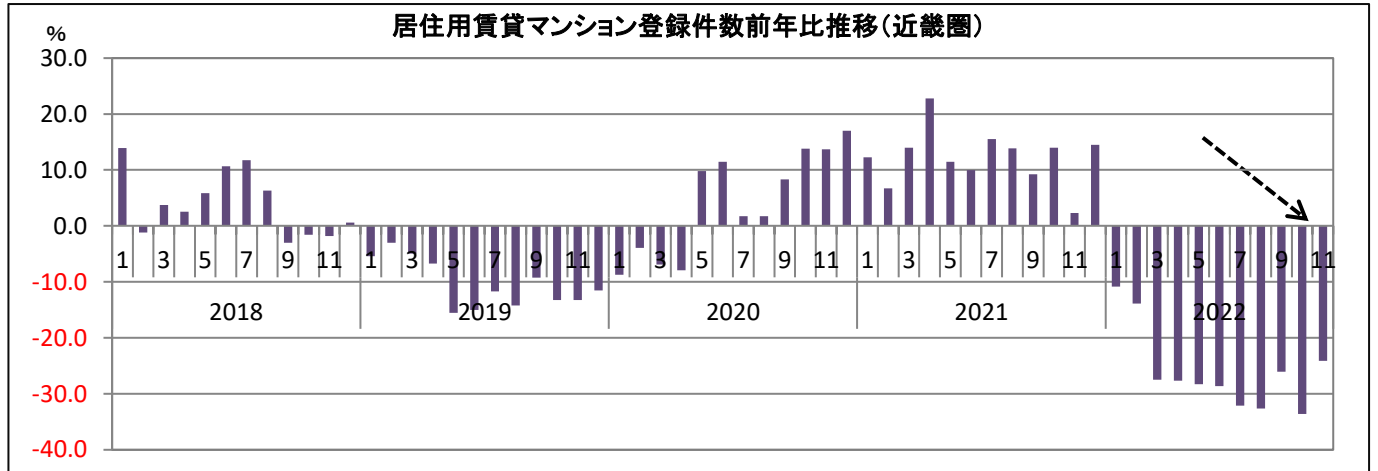


居住用賃貸の動向-2(件数推移:近畿圏)

■ 件数の動向

- 11月の登録件数は、11ヶ月連続で前年を下回り、△24.1%。
- 成約件数は、9ヶ月連続で前年を上回り、+6.5%。
- 在庫件数は、31ヶ月連続で前年を上回り、+5.9%。

	2021		2022										
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
成約件数前年比	1.3	3.4	6.8	-7.0	12.2	16.3	12.8	3.9	10.5	10.5	5.4	10.0	6.5
在庫件数前年比	10.0	8.5	7.8	17.9	21.5	16.1	10.7	12.8	9.1	11.4	8.4	5.0	5.9

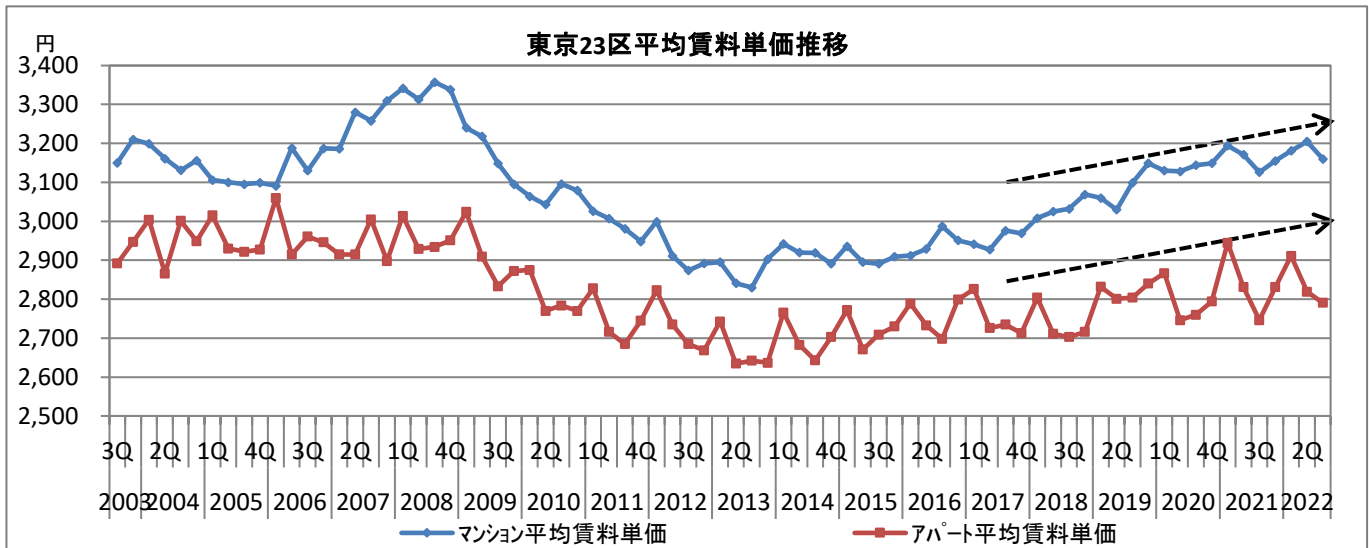


居住用賃貸の動向-3(賃料推移:首都圏)

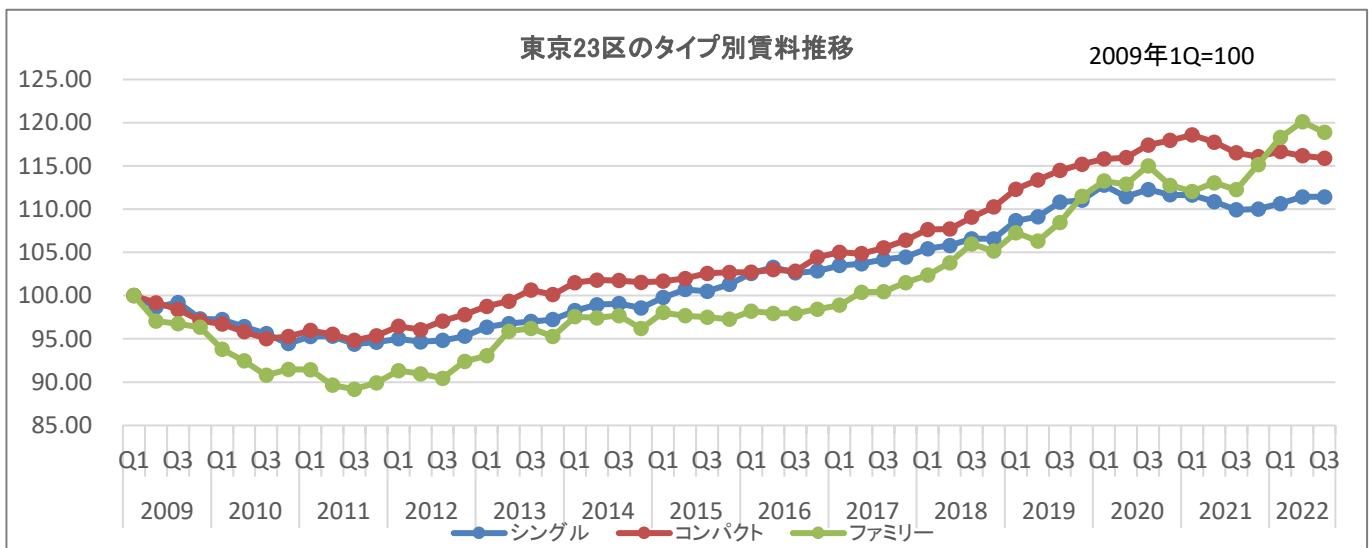
■ 賃料の動向(東京23区)

- 2022年第3四半期の平均成約賃料㎡単価は、マンションは、2期連続で前年を上回り+1.1%。アパートは、3期振りに前年を上回り+1.6%(東日本レイズデータ)
- マンションタイプ別家賃指数(2022年第3四半期:アットホーム三井住友トラスト基礎研データ)
 - シングルタイプ(18㎡以上~30㎡未満)は前年比+1.5P(前期比±0.0P)
 - コンパクトタイプ(30㎡以上~60㎡未満)は前年比△0.6P(前期比△0.3P)
 - ファミリータイプ(60㎡以上~100㎡未満)は前年比+6.6P(前期比△1.2P)

	2019		2020				2021				2022		
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
マンション平均賃料単価	3,099	3,149	3,130	3,128	3,144	3,149	3,194	3,171	3,126	3,155	3,181	3,205	3,160
アパート平均賃料単価	2,804	2,840	2,867	2,746	2,760	2,794	2,945	2,831	2,746	2,831	2,911	2,819	2,791



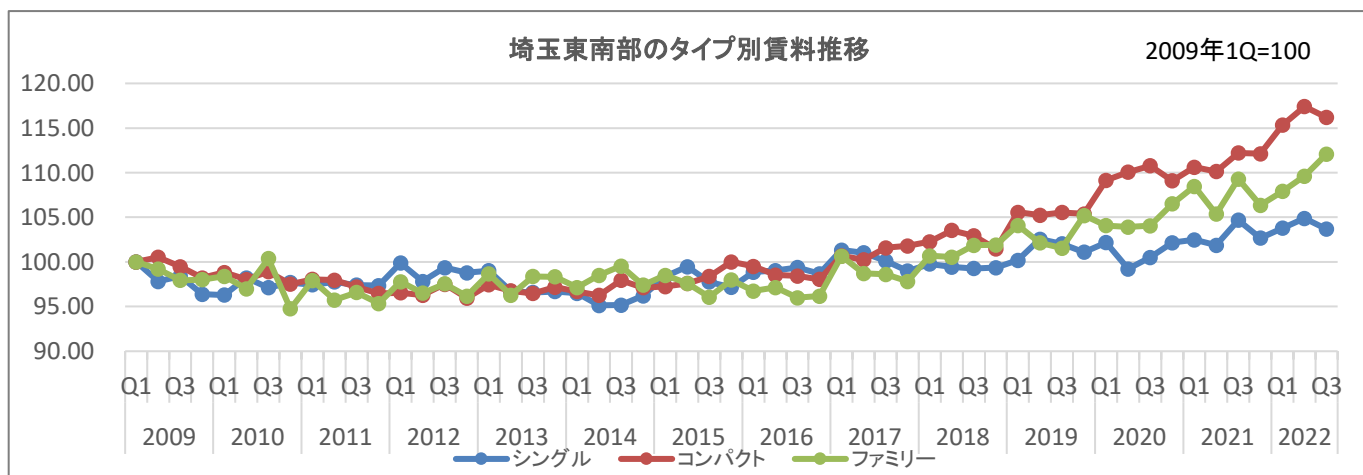
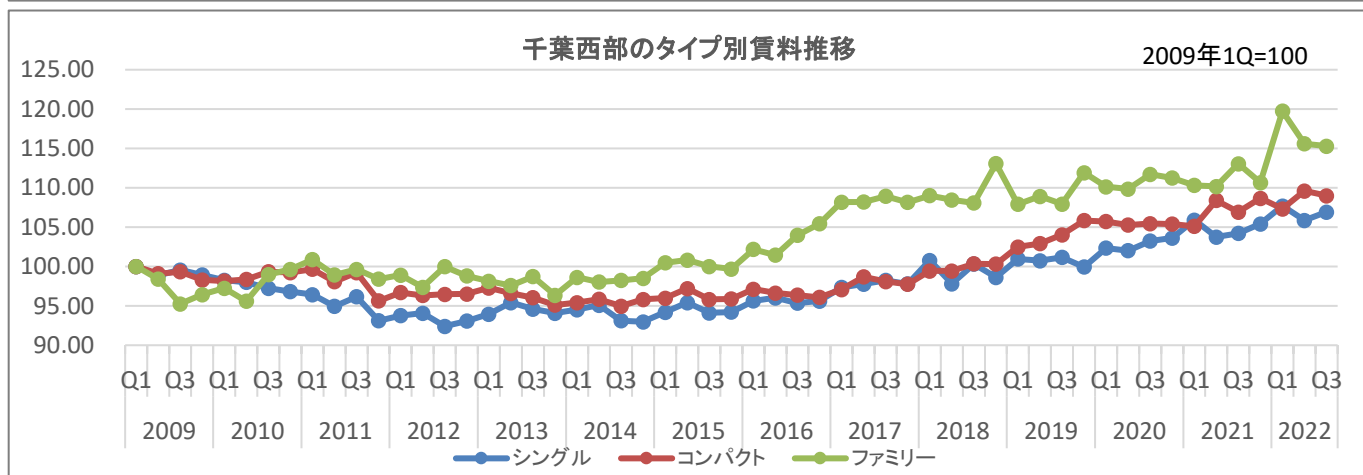
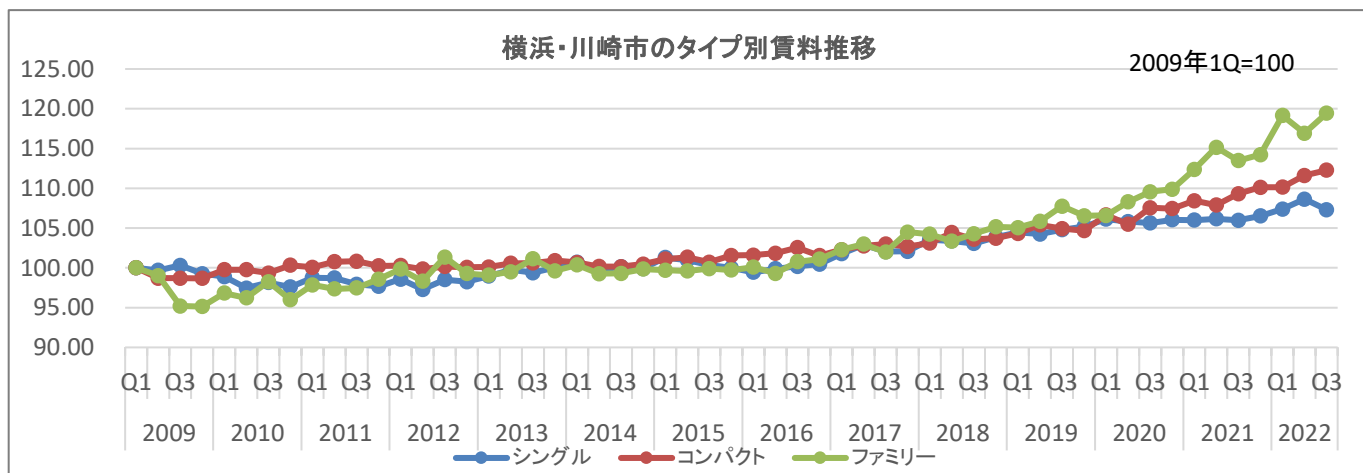
出典: (公社)東日本不動産流通機構「首都圏賃貸取引動向」



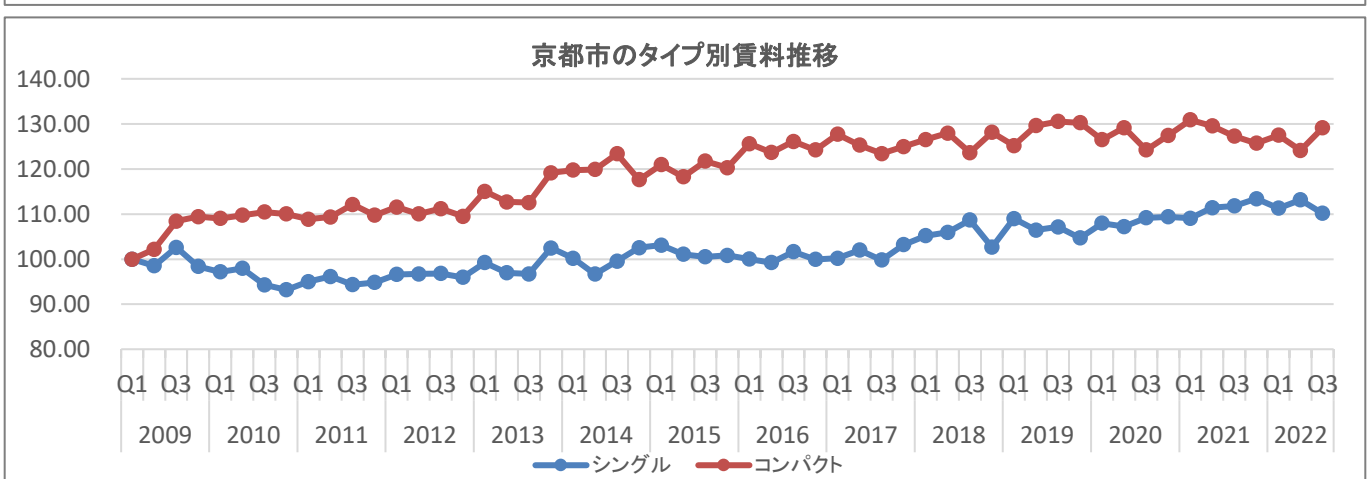
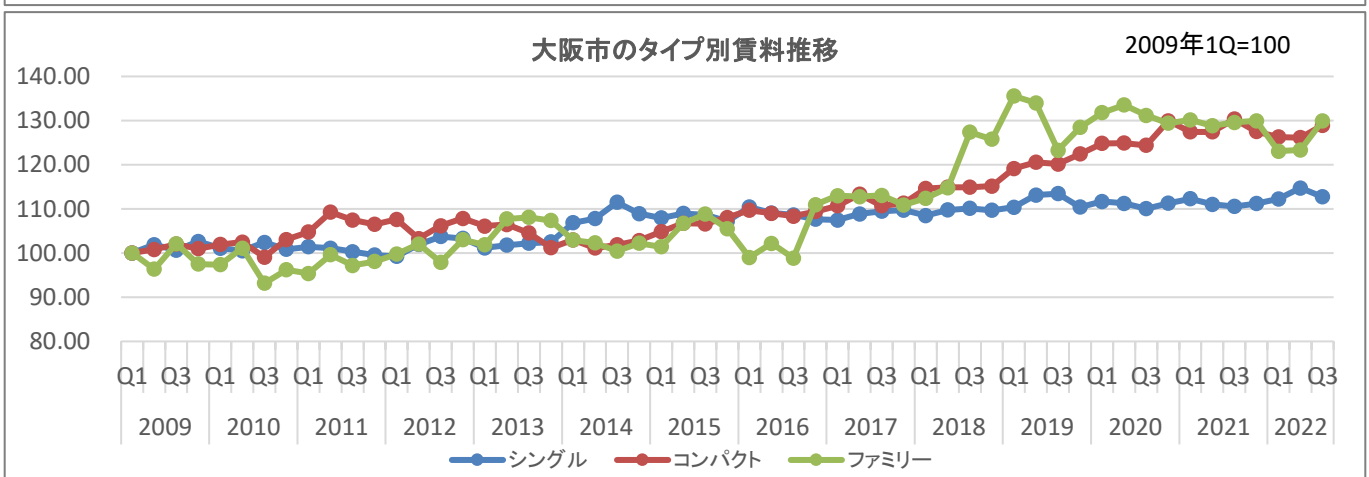
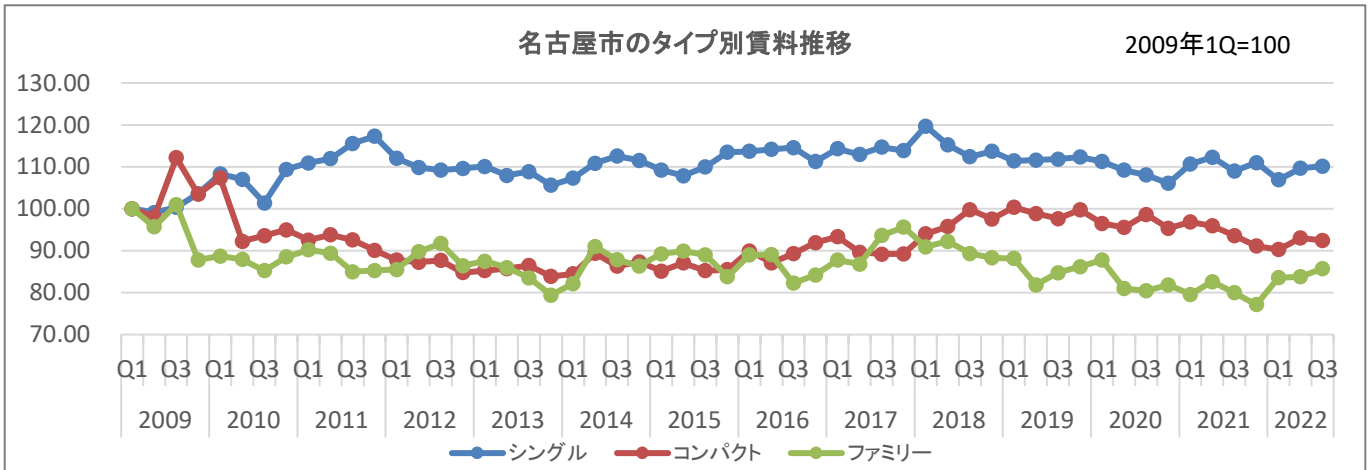
出典: アットホーム(株)及び(株)三井住友トラスト基礎研究所「マンション賃料インデックス」

■ (参考) 首都圏各地域のマンションタイプ別家賃指数(前年比) * ()内は前期比

- 横浜・川崎市
 - 前年比: シングル+1.3P (△1.3P)、コンパクト+3.0P (+0.7P)、ファミリー+6.0P (+2.5P)
- 千葉西部
 - 前年比: シングル+2.7P (+1.1P)、コンパクト+2.1P (△0.6P)、ファミリー+2.2P (△0.3P)
- 埼玉東南部
 - 前年比: シングル△1.0P (△1.2P)、コンパクト+4.0P (△1.2P)、ファミリー+2.8P (+2.5P)



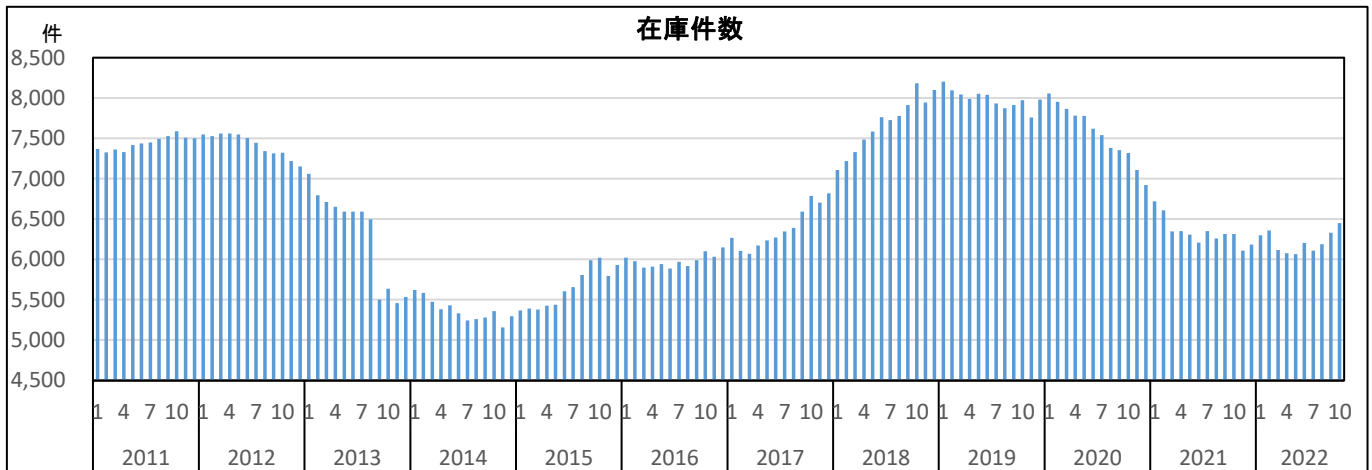
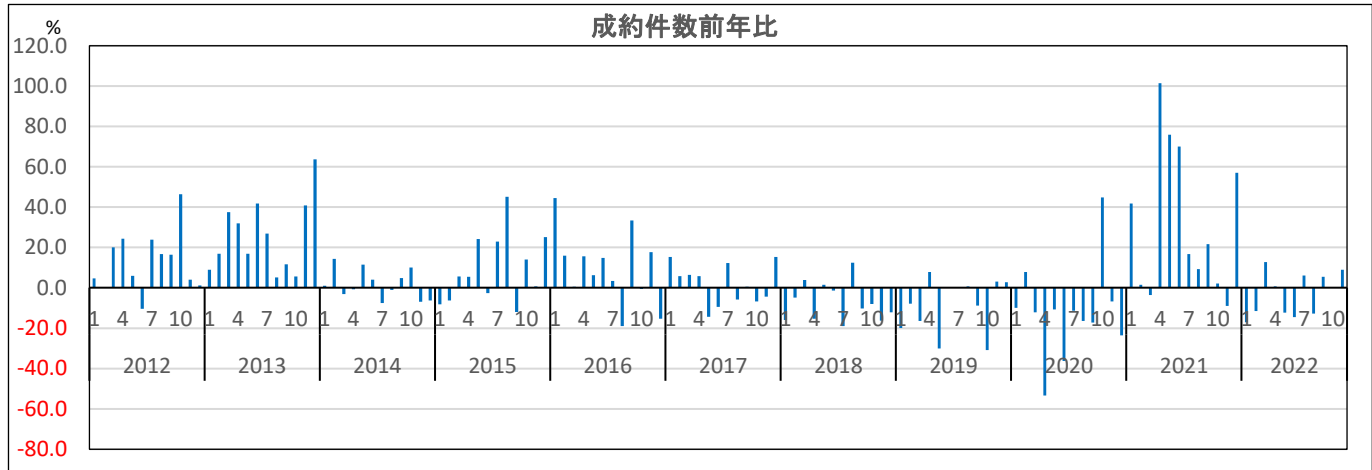
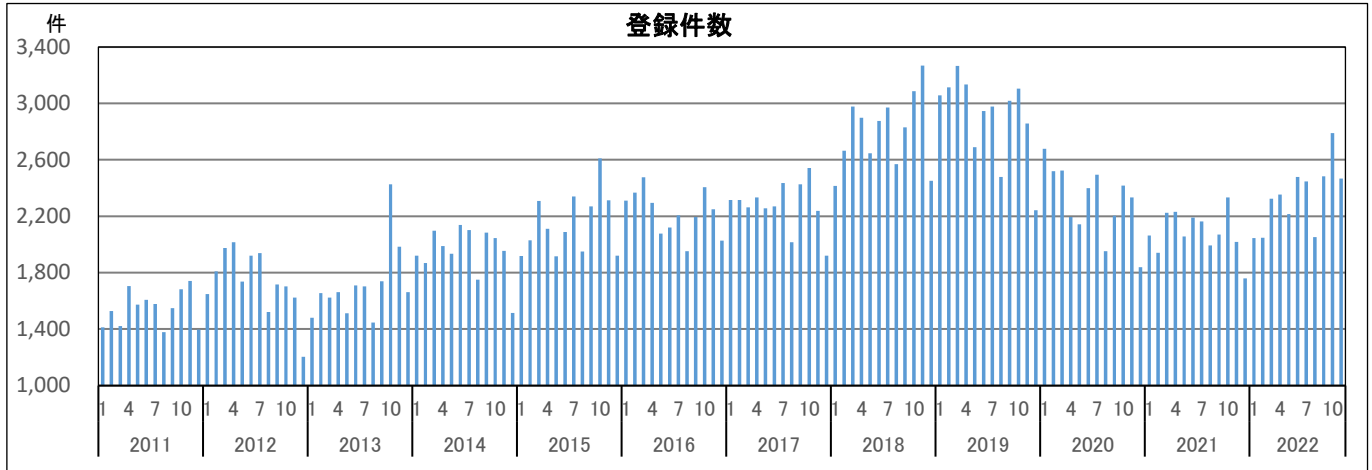
- ・ 名古屋市
 - － 前年比:シングル+1.2P (+0.5P)、コンパクト△1.1P (△0.6P)、ファミリー+5.8P (+1.9P)
- ・ 大阪市
 - － 前年比:シングル+2.2P (△2.0P)、コンパクト△1.4P (+2.8P)、ファミリー+0.4P (+6.6P)
- ・ 京都市
 - － 前年比:シングル△1.6P (△3.0P)、コンパクト+1.9P (+5.0P) *ファミリータイプはデータ無し



一棟売り物件の動向

■ 一棟売り物件の動向（首都圏）

- 11月の一棟売り物件の登録件数は、10ヶ月連続で前年を上回り、+22.2%。
- 成約件数は3ヶ月連続で前年を上回り、+8.9%。
- 在庫件数は38ヶ月振りに前年を上回り、+2.1%。



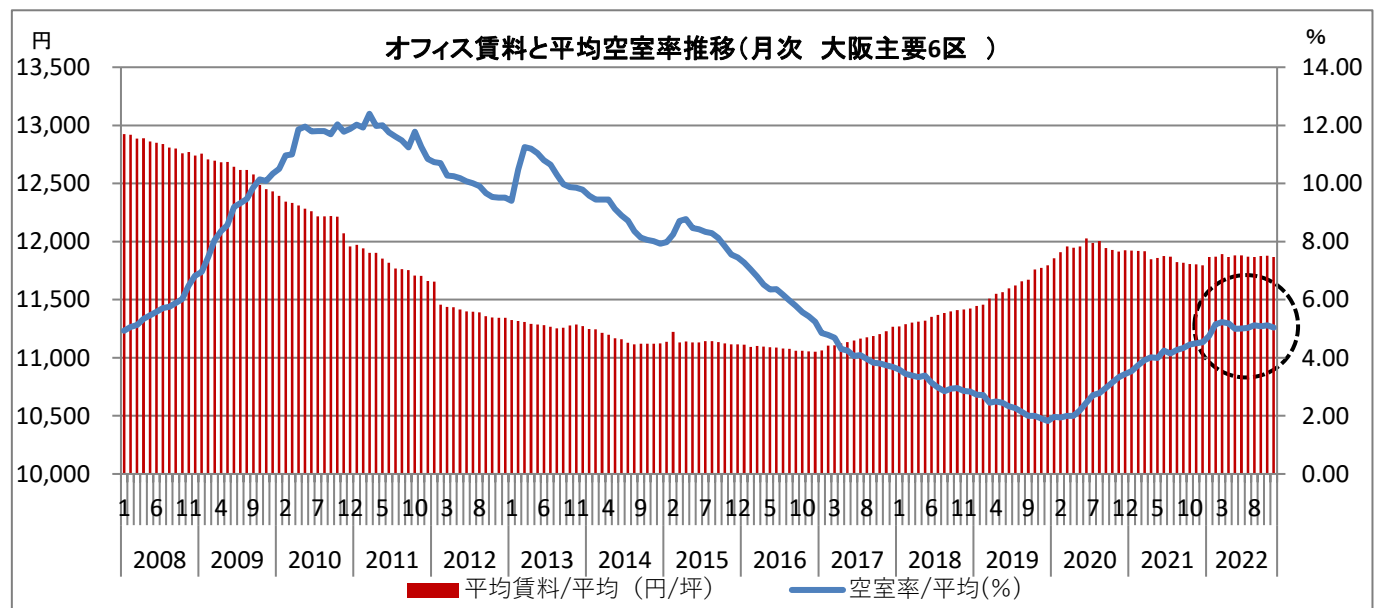
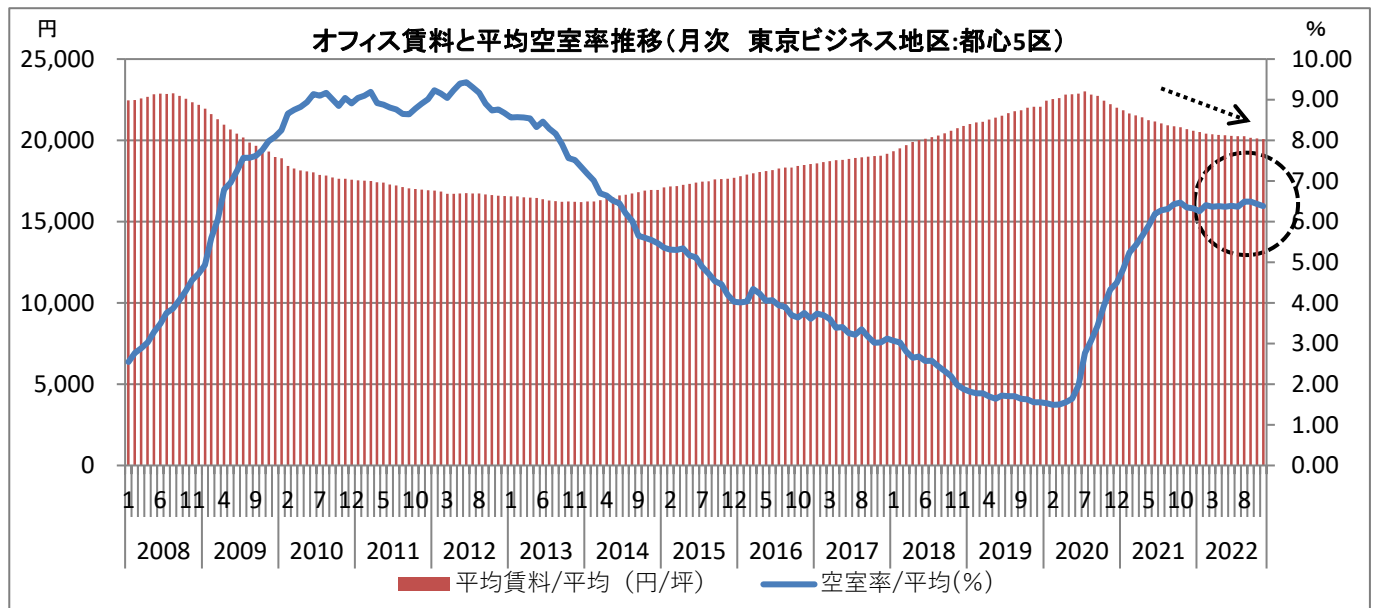
オフィス賃貸の動向

■ 東京都心5区

- 11月の都心5区の平均賃料は、24ヶ月連続で前年を下回り、前年比 $\Delta 2.9\%$ (実数値は前月比では28ヶ月連続で下落)。
- 空室率は、前年比+0.03pで2ヶ月振りに悪化。

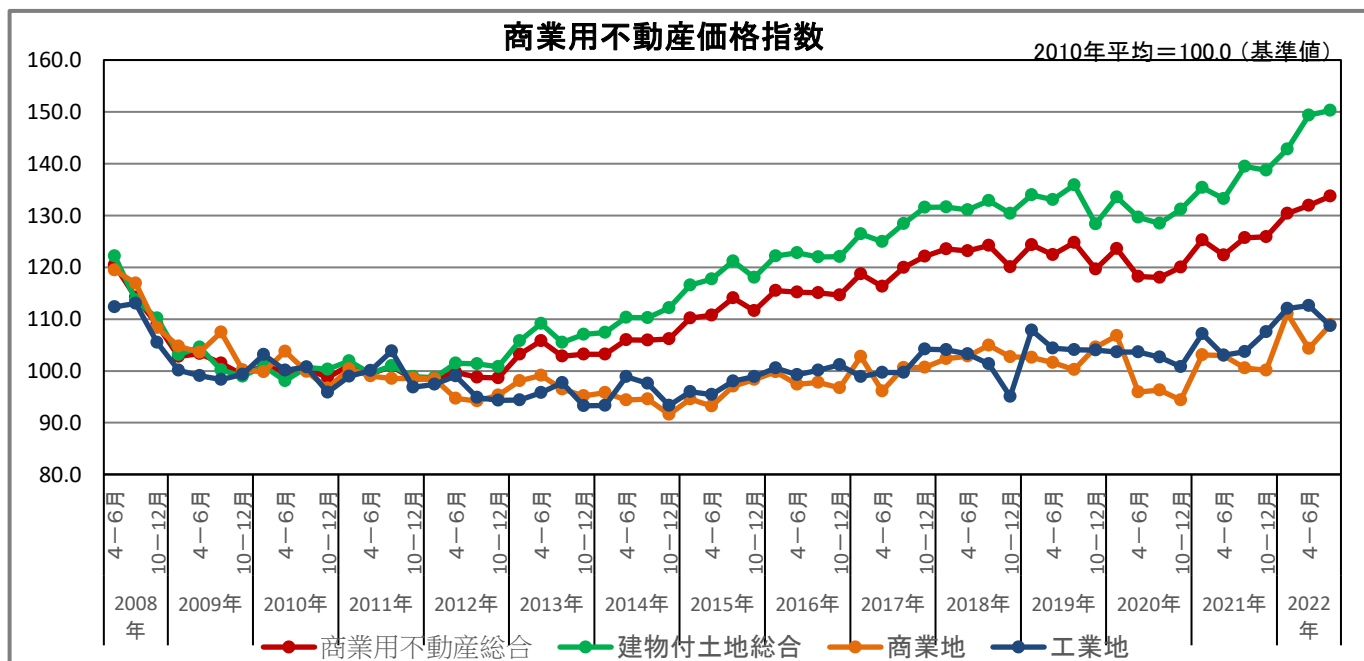
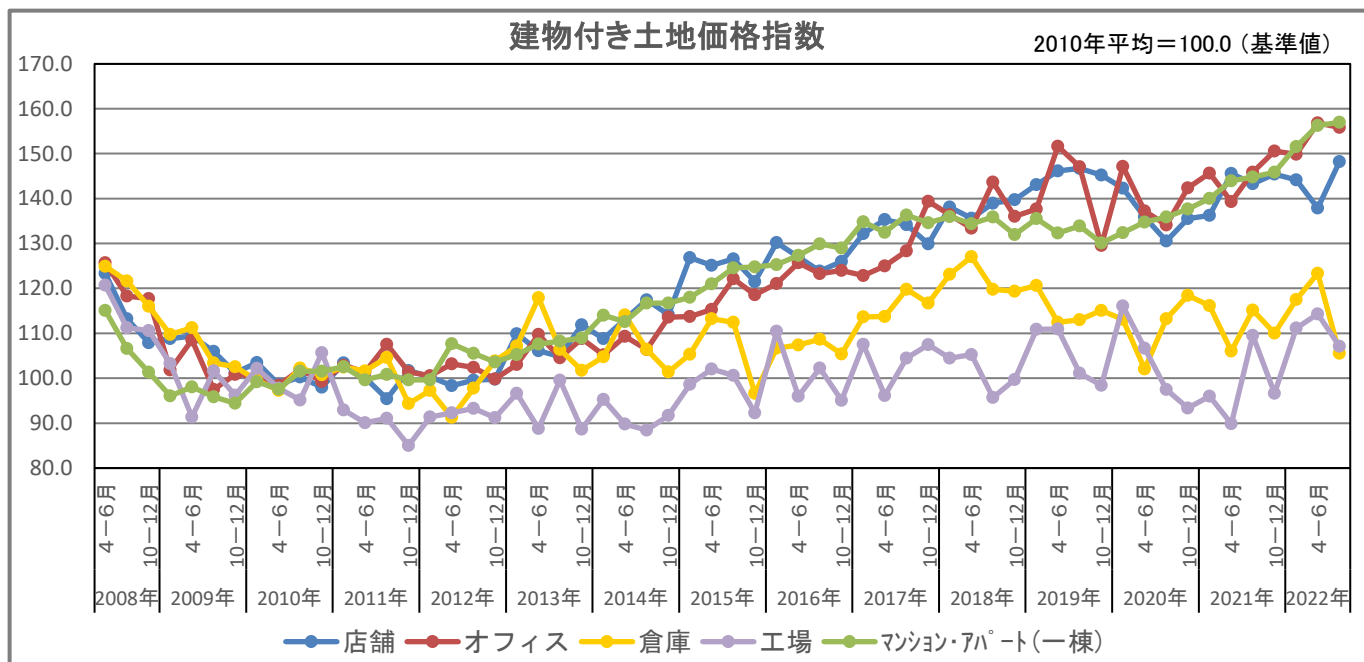
■ 大阪主要6区

- 11月の大阪主要6区の平均賃料は、4ヶ月連続で前年を上回り、前年比+0.6%(実数値は前月比では3ヶ月振りに下落)。
- 空室率は、前年比+0.5pで30ヶ月連続で悪化。



■ ＜参考＞商業用不動産の価格指数推移(全国、原系列)

- 2022年第3四半期の商業用不動産総合は133.8p(8期連続で前年比増、+6.4%)、建物付土地総合150.3p(8期連続で増、+7.7%)、商業地108.9p(6期連続で増、+8.3%)、工業地108.7p(5期連続で増、+4.8%)
- 店舗148.2p(2期振りに増、+3.4%)、オフィス155.8p(6期連続で増+6.8%)、倉庫105.5p(3期振りに減、△8.4%)、工場107.1p(5期振りに減、△2.2%)、一棟アパート156.9p(10期連続で増、+8.4%)

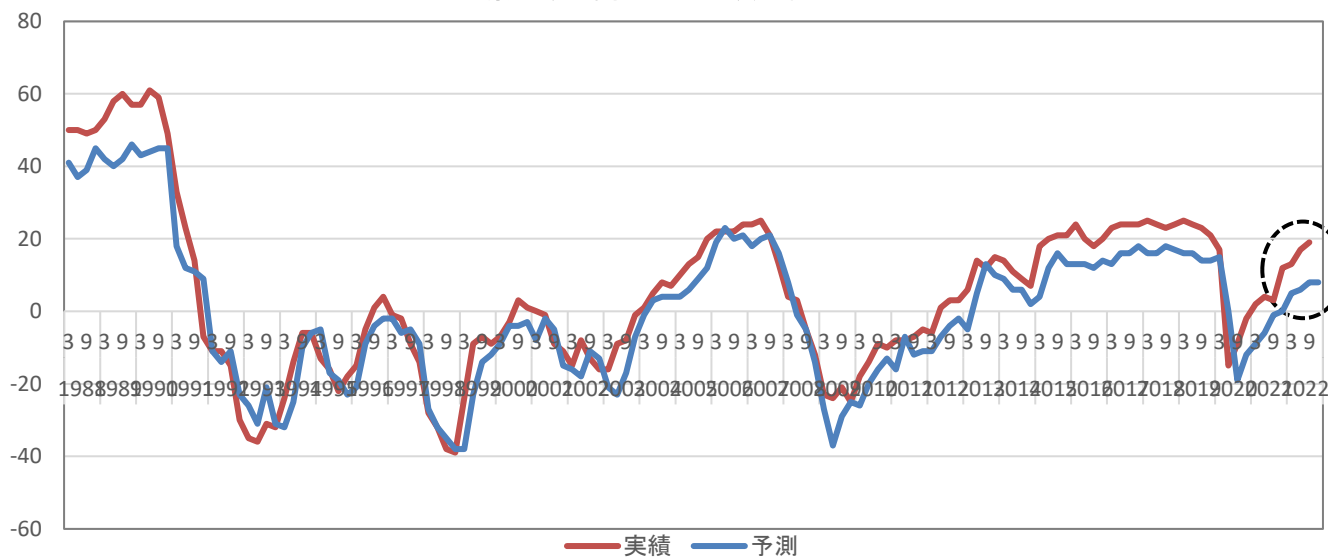


景気動向

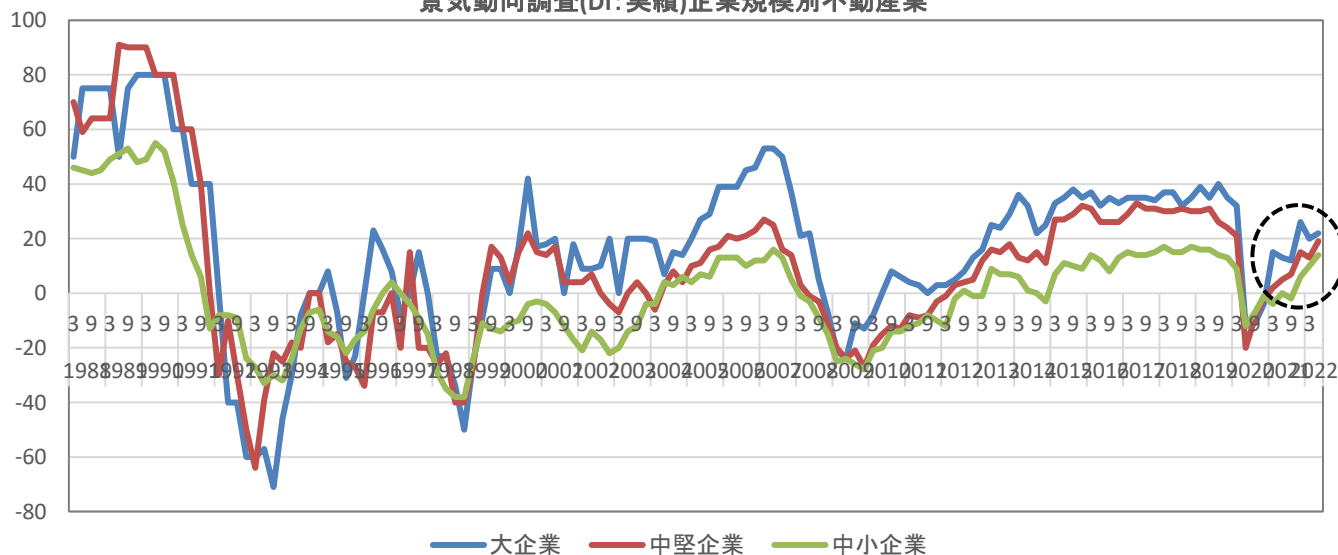
■ 全体動向

- 不動産業の2022年第3四半期の景気動向指数(実績)は7期連続でプラス+19p(全産業は4期連続プラスで+3p)、前期比は+2pだった。
- 不動産業企業規模別では、大企業は7期連続でプラス+27p(前期比+5p)、中堅企業は7期連続でプラス+23p(同+4p)、中小企業は4期連続でプラス+14p(同±0p)となった。
- 不動産業の2022年第4四半期予測は+8pで、前期実績比△11p(全産業は+1pで同△2p)。
- 不動産業企業規模別(予測)では、大企業は+22p(前期実績比△5p)、中堅企業が+11p(同△12p)、中小企業が+3p(同△11p)となっている。

景気動向調査(DI)不動産業



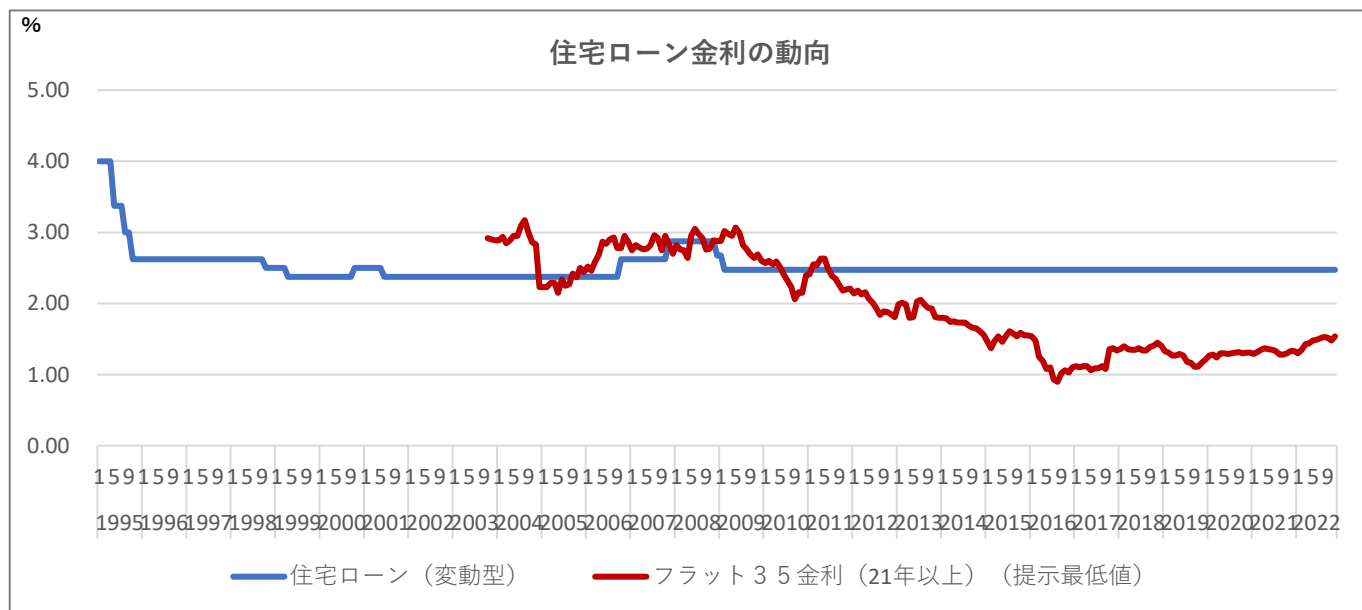
景気動向調査(DI: 実績)企業規模別不動産業



経済動向

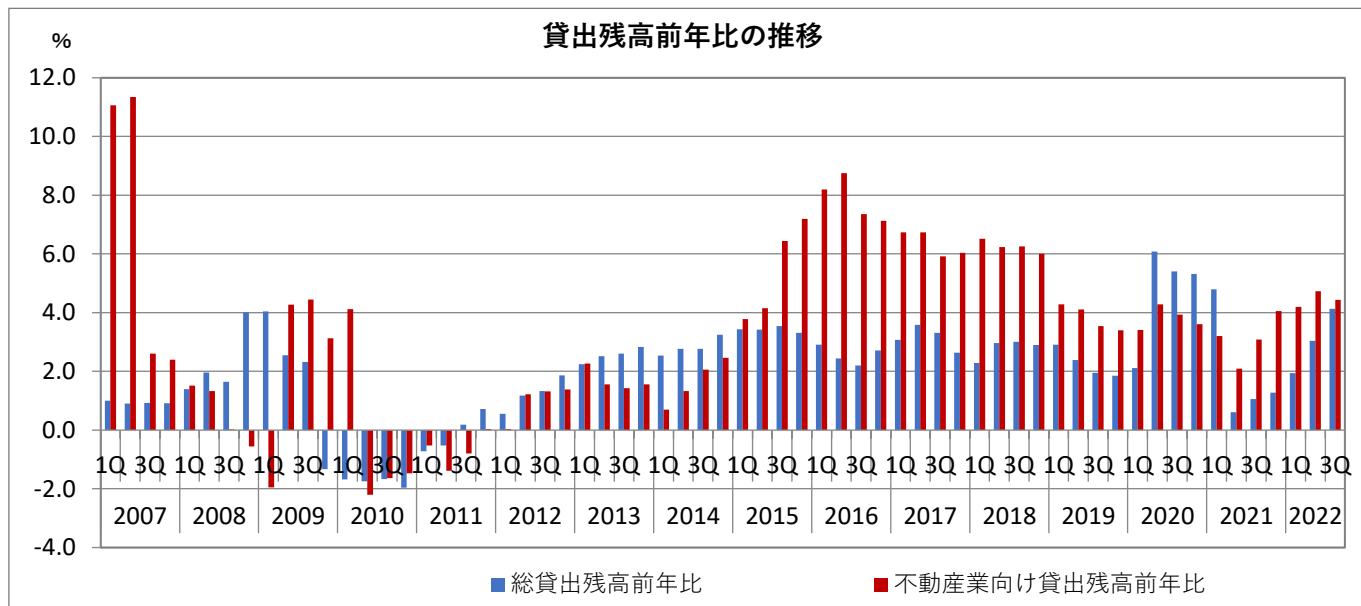
■ 金利動向

- 金利は引き続き低い水準にあるが、11月1日の【フラット35】借入金利は(最低値)1.54%で前月比+0.06Pと、3ヶ月振りに上昇した。

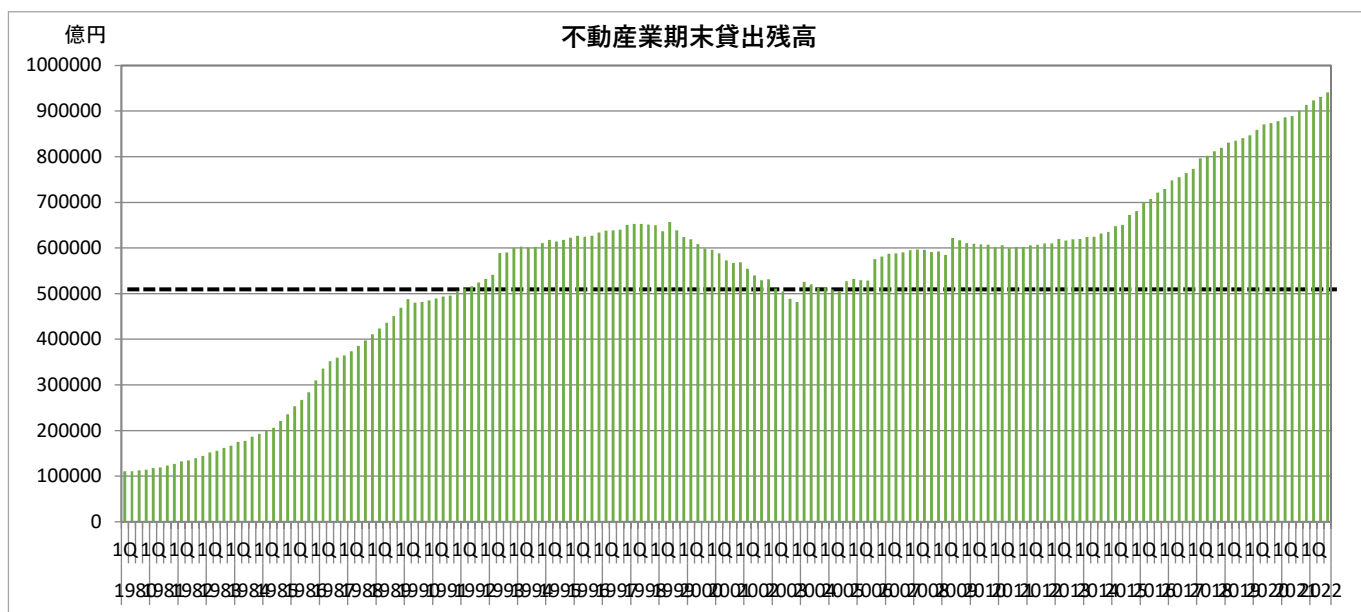


■ 貸出残高の推移

- 2022年第3四半期の不動産向け貸出残高は、2012年第2四半期から42期連続で前年比を上回り、+4.4%だった(総貸出残高は+4.1%)。



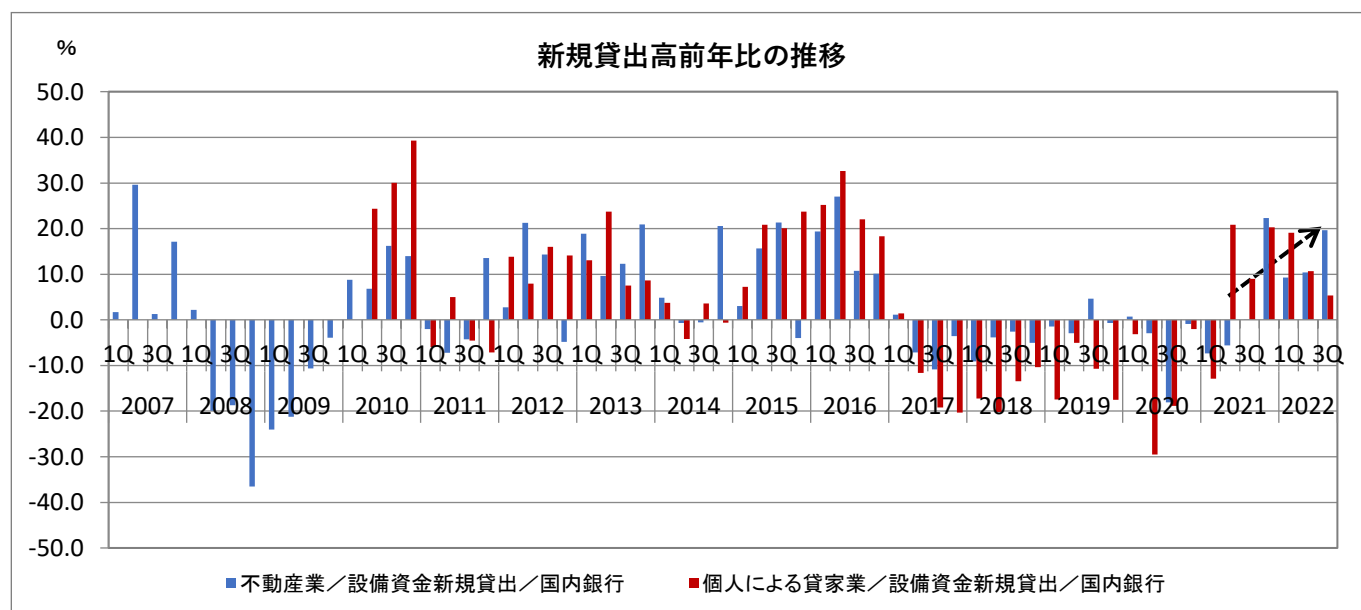
- ・ 不動産向け貸出残高は引き続き高い水準である。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 設備資金新規貸出高の推移

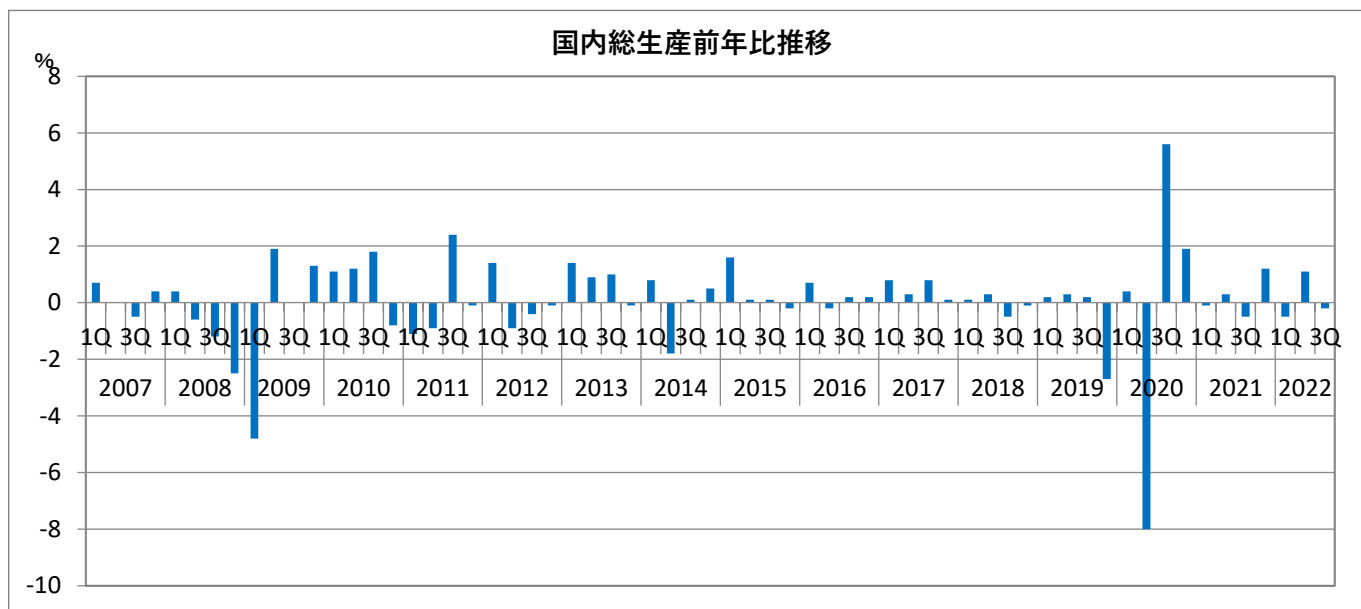
- 2022年第3四半期の不動産業への設備資金新規貸出高は、5期連続で前年比プラスで、+19.6%。
- 個人の貸家業への設備資金新規貸出残高は、6期連続で前年比プラスで、+5.3%。



出典：日本銀行「金融経済統計月報」

■ 国内総生産

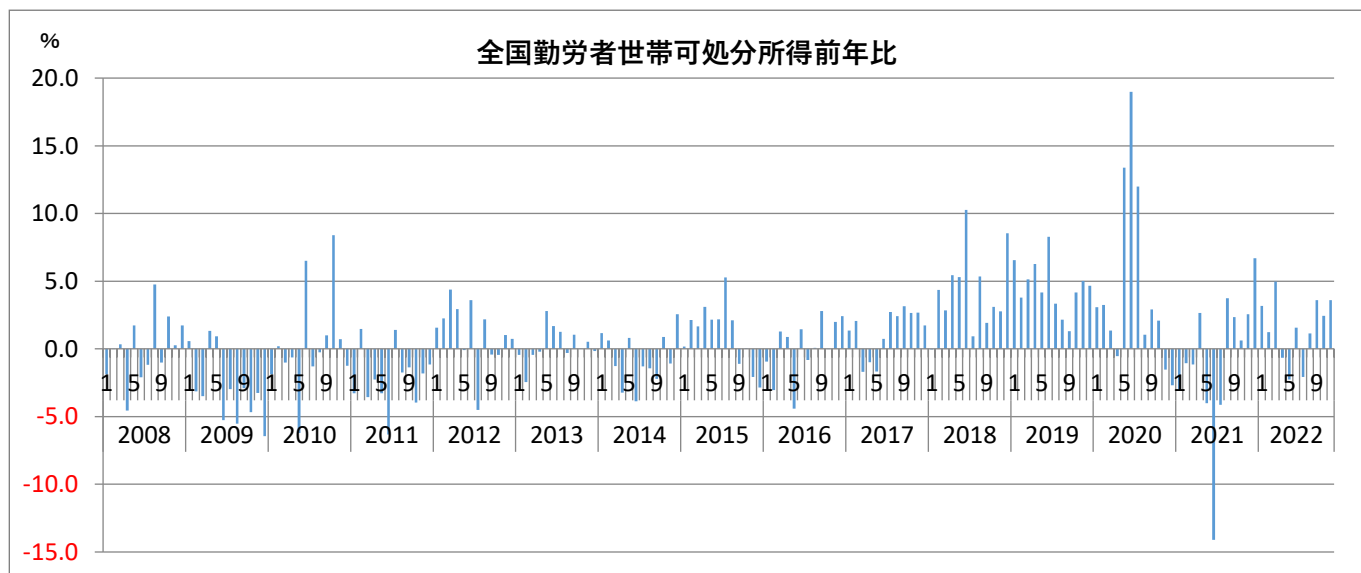
- 国内総生産(GDP)は2期振りに前年を下回り、2022年第3四半期は△0.2%だった。〔実質季節調整系列(前期比)、2次速報値〕



出典：内閣府「四半期GDP速報実質季節調整系列(前期比)」

■ 全国勤労者可処分所得

- 11月の全国勤労者可処分所得は、4ヶ月連続で前年を上回り、+3.6%だった。



出典：総務省統計局「家計調査」

① プラスの指標

1. 賃貸
 - ・ 成約件数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で増加。
 - ・ 第3四半期の平均成約賃料は、東京23区でマンション、アパートともに前年同期比で上昇。
 - ・ 在庫件数は、首都圏は前年比で減少したが、近畿圏は増加
2. 業況予測(DI)
 - ・ 第3四半期DIは実績値で、不動産業全体で7期連続でプラスで、前期比でも増加。
 - － 規模別にみると、大企業(+27P)、中堅企業(+23P)、中小企業(+14P)と全てプラス。

② 微妙な指標

1. 土地
 - ・ 土地所有権移転登記件数は前年比で減少(10月)。
 - ・ レインズの成約件数は前年比で首都圏、近畿圏ともに減少。
 - ・ 成約㎡単価は首都圏、近畿圏ともに上昇。
2. 中古マンション
 - ・ 成約件数は、首都圏は、近畿圏ともに前年比で減少。
 - ・ 平均単価は、首都圏、近畿圏ともに前年比で上昇。
 - － 平均成約価格は首都圏が4,417万円。近畿圏は2,685万円。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏、近畿圏とも前月比で減少(近畿圏は前年比も減少)。
 - ・ 成約率(成約件数/新規登録件数)は、前月比で首都圏+0.7p、近畿圏+1.1p。
 - ・ 在庫件数は首都圏、近畿圏ともに前年比、前月比で増加。
3. 中古戸建
 - ・ 成約件数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で減少。
 - ・ 新規登録件数は、首都圏、近畿圏とも前月比で減少(近畿圏は前年比も減少)。
 - ・ 成約率(成約件数/新規登録件数)は、前月比では首都圏△1.3p、近畿圏は+1.1p。
 - ・ 成約平均価格は、首都圏、近畿圏とも前年比で上昇。
 - － 平均成約価格は首都圏が3,815万円、近畿圏は2,270万円。
 - ・ 首都圏では新築の平均価格(4,092万円)に対し、中古の平均価格比率は93.2%。
 - ・ 在庫件数は首都圏、近畿圏ともに、前年比、前月比で増加。
4. 金融
 - ・ 住宅ローン金利は、低位だが上昇基調にある。
 - ・ 第3四半期の金融機関の不動産業向け貸出残高は42期連続で前年比増加。
 - ・ 設備資金新規貸出残高は、不動産業向けも、個人による貸家業向けも前年比増加。
5. 経済
 - ・ 第3四半期のGDP(2次速報値)は2期振りに前年比下落。
 - ・ 全国勤労者可処分所得は前年比で増加。
 - ・ 消費者物価指数(家賃)は前年比で上昇。

② マイナスの指標

1. 新築マンション
 - ・ 供給戸数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で減少。
 - ・ 在庫数は、首都圏、近畿圏ともに前年比で減少。
 - ・ 平均単価は首都圏は前年比で上昇したが、近畿圏は下落。
 - ・ 平均供給価格は6,035万円。近畿圏は5,220万円。
 - ・ 初月契約率は首都圏は69.4%、近畿圏は74.3%。
2. 新築戸建て(首都圏)
 - ・ 成約件数は前年比で減少。
 - ・ 成約平均価格は前年比で上昇。
 - ・ 在庫件数は前年比で大幅に増加。
3. 新設着工戸数
 - ・ 新設着工総数は、前年比で減少。
 - ・ 地域別で見ると、大阪圏、その他地域が前年比で減少、首都圏、名古屋圏は増加。
 - ・ 種別で見ると、持家と分譲は前年比で減少したが、貸家は増加。
4. オフィス
 - ・ 東京都心5区の平均賃料は前年比、前月比ともに下落。
 - ・ 大阪主要6区の平均賃料は前年比は上昇したが、前月比は悪化。
 - ・ 空室率は都心5区が2ヶ月振りに悪化、大阪主要6区も30ヶ月連続で悪化。
5. 建築費(RC単価)
 - ・ 東京は23ヶ月連続で前年比を上回り、大阪も74ヶ月連続で上昇。